京城日報

明治三十九年九月一日第三種郵便物認可

本紙定價 一ヶ月金壹圓 … [illegible]
廣告料 … [illegible]
發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九百九十二番(振替京城三〇〇)

京城日報 朝鮮統治と五大政策

水野政務總監は、五日衆議院の豫算分科會に於て、國民黨代議士矜木梅四郎氏の朝鮮統治に關する質問に對し、朝鮮新統治の五大政策に就き、詳細なる說明を試みた。五大政策とは、治安の維持、教育の普及、産業の開發、交通衛生の完備、地方制度の改革等を指せる者で、朝鮮現下の施政上、最も適切にして喫緊の政策である。齋藤男が、總督の印綬を帶びて、朝鮮に臨んでより、僅に一年有半、斯も混沌たりし朝鮮治安も小康を得て、茲に大正十年を期し、消極的政策より一轉して、積極的政策の實行期に入らんとするは、吾人の千七百萬の民衆と與に、同慶に堪へざる所である。

朝鮮の治安維持方法としては勞頭先づ從來の憲兵制度を改廢し、之に換ふるに純然たる警察制度を以てした。此思ひ切つた改革に對する、當時の世評は朝鮮の治安維持上、誤れる政策として、其の成功は覺束なしとなしたのである。然るに當局の努力は、幾何もなくして、之が充實を圖り、不逞鮮の陰謀、暗殺等を未然に豫定し、國境の警備も、軍事當局との間に、根本策を確立する等、着々として其効を收め、殊に警察制度の更改に對する世評は、全く一時の杞憂に過ぎざることゝなつた。然れども朝鮮の統治は、唯此消極的成績のみを以てしては、決して一般の滿足を得る者ではない。當局は茲に積極的政策を樹立し文明の普及開發を圖り、文化の恩惠を普からしめ、以て日韓併合の聖旨を徹底せしむること、なつた。是れ即ち時代の要求に適應せるものに外ならないのである。

現下の朝鮮に最も重要なるは、教育の改善、産業の開發、交通衛生機關の設備、地方制度の改革等である。當局が、朝鮮新統治の政策を之に取りたるは、誠に時宜を得たるものと謂はねばならぬ。即ち教育の普及改善は近時勃興せる朝鮮人の向學心を滿足せしむるものである。産業の開發としては、朝鮮産業の主腦を農業に置き、土地の改良、灌漑の施設等に對しては、事業に應じて相當の補助金を支給する方法を立て、大に之を獎勵する事となつてゐる。特に內鮮融和上、最も必要を感ずる、日鮮經濟の連繫に、多大の注意を拂へるは、吾人の贊成する所である。次に交通機關の設備は、文化の普及、産業の開發と密接の關係を有するものなるが、當局は官設の完成を期すると共に私設鐵道の普及を獎勵する方針にて、夫れ〴〵補給をなす事となつてゐる。不幸財界の不振に依り、解散會社等の出で來りたる爲め、幾分悲觀を來すの感なき能はざるも、目下議會の問題に私鐵合同策の唱道せらるゝ等當局の之に對する處置宜しきを得ば、私設鐵道の前途は、決して悲觀を要しないであらう。人間の最も苦痛とするは疾病なるが、當局が五大政策の中に、此民衆の保健を加へ、既に十年度より、其の施設に着手しつゝあるは、吾人の意を強ふするに足る。地方制度の實施は、朝鮮自治の前提にして、今回の地方制度が、諮問機關なるの故を以て、朝鮮之が可否を論ずるものあるも、日鮮人をして各其の地方に參與せしむるに至つたのは、朝鮮未曾有の盛事にして、吾人は總督の一大英斷として稱揚せずには居られない。要するに新統治の五大政策は、現下の朝鮮に、適切且つ緊要の問題にして、朝鮮人の最も歡迎する處である。然れども、以上の五大政策を實行するには、多大の經費を要し、今日朝鮮の財政にては、到底其負擔に堪へない。當局が中央政府に向つて千五百萬圓の補給金を要求するに至つたのは、決して怪しむに足らぬ。若し夫れ臺灣の如きへ一億圓以上たるに、其倍大の朝鮮に於て、一億數千萬の豫算は、決して豐なりと謂ふことは出來ぬ。吾人は此五大政策に要する豫算の、無事に國會を通過して、朝鮮統治の上に一新紀元を畫するに至らんことを祈るものである。

朝鮮は日本統治の下に榮えつゝあり (四)

ジエー・アンダウツド (シャトル・タイムスより譯載)

日本は鮮人に幸福を當ふ

數多の工場に有用な仕事を與へ、驚くべき改良は衛生機關や水道及病院を設くることによりて保健上に實された多くの學校は開かれ之等の學校が單に日本人の爲めのみであると云ふ事は全然偽りである私は京城に於て其の幾つかを訪問したが其處では日本人と朝鮮人とが同じ教室で學んでゐた、又日本人は日本語の讀みを教ふると云ふ事も眞實でない朝鮮語も日本語もどちらも教へられてゐるそして日本人教師のみが採用されると云ふ話も日本の朝鮮に於ける壓制の他の種々なる話と同樣本當でない、偶然私が此れ等の學校の一つの校庭を歩いてゐた時に私は一つの大勢な組の子供等が一つの古い亞米利加南部の歌を歌つてゐるのを聞いて驚いたが先生から後で私が聞いた所によると其れは彼等の最も好む歌であると云ふ事であつた

最初の努力は不幸なりき

朝鮮に於ける統治組織に關する日本の最初の努力に就ては大目に見たところが其れは不幸であつたと言はなければならない軍國主義政府は何處に於ても目に見えて成功する例へも無いものである軍國主義の頭は良い殖民地總督となるとは少ないし又其部下も聰明の德を有することは少くないのである然しながら凡ては今や變つてゐる文官總督齋藤男が任命され彼は合衆國が比律賓に於て用ひつゝあると稍相似たる政策を採用してゐる朝鮮人に諮問機關を通じて自治の形式を朝鮮人に與へんが爲に計畫が進行中である

新制度の下に於て市や村は諮問機關を新に作り其の協議員は市及び或る村に於ては一般投票により選擧され一方或る村に於ては相談役が任命される市及び郡は又鮮人兒童の普通教育に關する事柄を處理する爲めに學務委員が出來てゐる

各道は其れ自身の道評議會を有し其各員は一般投票によりて選擧されたる候補者の中から任命される凡て此れ等の評議會は地方財政の事柄に關して地方官憲の相談を受けることになつてゐるで其等は追々に於ては自治のより完全なる組織の基礎となるべく期待されてゐる物質上の見解よりすれば鮮人は今日歷史上の如何なる時代よりもより良き狀態にあるものと私は考へる然し他方に於て彼は獨立して

…ない日本の司配以前は朝鮮は無智と政治的腐敗の溜池であつたことは否定することは出來ない其は政府の怪しい形態を持つてゐたのだ何人でも表面丈けの調査をして見る氣のある人には鮮人は日本統治の下に能くべき進步をしたと云ふ事を知るであらうそして此の進步は合衆國の商業の上に有益なる反動を齎すに相違ない

雜誌抄

クロポトキンと相互補助

人類社會の進歩は石器時代に於て既に之あり … [illegible]

再鑛業振興に就て (三)

工程增進と操業改善

久原鑛業會社技師 尾山直治

斯の如く事業の方針を誤る時は如何なる良山も好果を得難く之に反し有利なる新方針を發見するに於ては又莫大の利益を收むることを得べし。又事業の改善に付ては

一、新しくして奇抜なる特殊の方針を考究せよ。

一、朝鮮金鑛の如き細脈の採掘は、單に直營法にては收支不償從て之に直營兼德太式なる一種の方法を行ふを可とす。即ち

一、德太期間を其採間の大小難易に依り、可及的長期間之を許し、且つ小なる採間は德太の自活進行に委すること

二、大なる採間は經營者之を爲すか、德太に資金を貸與して之を爲さしむ

三、探鑛坑道又は探鑛場は『サンプリング』を行ひ無益の貧鑛帶採掘の爲め蒙る不利を未然に豫防すべし

四、舊式の井戸式亂掘を避け可成階段掘を採用せしむる事

五、德太の採掘せる鑛物は全部鑛主に買鑛せしめ、鑛量と品位に比例し代價の支拂又は獎勵の爲めに賞罰法を設くる事

六、鑛主は買上げたる鑛物中酸化鑛は、山許製錬と乾式中央製錬所買鑛と、其何れが利得なるやを採算研究の上有利に決定すべく。又硫化鑛を含む金鑛に至りては常に硫化鐵鑛を伴ふが故に混式製錬に不適勢ひ、乾式製錬所に買鑛せざるべからず

七、買鑛に際し戰前の如く手選丈けにて塊精鑛として賣鑛することは。既に舊法に屬し今後斯かる方法は之を廢止し、予が屢 勸告したりし沈精鑛として賣鑛することを最善の方法とすべし。沈精鑛に對する設備必ずしも大なるを要せず。山相當の設備にて足る又殆ど無設備の儘にても之を實施することを得べし。此を要するに鑛山は各其狀態に依り臨機に適法を考究すべきなり。

吾社經營の瑞鶴金山の例に依れば山の全經常費の內譯は

一、採鑛費 ％ 四〇
二、選鑛費 ％ 三九
三、別途費 ％ 六
四、所費 ％ 一五

にして採鑛選鑛費が全體の約八割を占む現時の鑛業界は要するに此經費の激增に堪へずして悲境に陷れり。之を根本的に振興せしむる最善の策としては

一、工程の增進
二、操業の改善

の二途あるのみ。此に官憲の救濟を加ふれば斯界の前途も漸く堅實なる發達を期することを得べし。(終)

筆持つ人の病

學名書痙 吳醫學博士談

九州鳥栖驛の一電信技手が書痙といふ奇病に罹つて福岡九大第一內科に入院して加療中であるが此書痙といふ奇病は筆を持ちさへすれば手に痙攣が起つて筆が思ふ所に走らず字が丸くなつたり三角になつたりするやうな奇病であるが之に就いて九大第一內科の吳博士は語る

珍しい病氣ではあるが學術的に騷ぎ立て學界に報告をすると云ふ程の大した病氣ではないから今迄の例等は分らないが非常に珍しい病症でもない。唯字を書く事をしたり其他の事をする場合に即ち職業に關係した病であることは確かであるが電信技手と云つても打電する時には何んでもなく受信の際之を速記する場合にのみ起るのであるから原因は矢張り書く爲めである速記者とか其他忙がしい筆の人に起り易い素質のない人は罹らない又素質があつても非常に忙がしい職業を持たぬ人には大丈夫であらう。西洋にも日本にも昔から幾らもあるが一々例を擧す程の病氣ではない治療さへすれば又元の職業に就くことが出來る

京城自動車學校 生徒募集 十二月一日十六日開始 一ヶ月卒業 學費合計百卅圓 … 何人モ成功 京城府黃金町三 … 學期 送與 姉妹校 東京市 東京自動車學校 福岡市 福岡自動車學校 大阪西區 大阪自動車學校 … 京城ニ鮮語教授ス

最新刊 笹川臨風著 渡邊崋山 愛知縣渥美郡教育會發行 挿圖卅六頁 定價金壹圓 送料十八錢
崋山は實に愛國家として先覺者として忠臣として孝子として大節の士として誠實溫厚なる完全なる人として將た南畫の巨匠として … 最も信用すべきものなるを疑はず
東京本鄕湯島天神 京都市寺町二條南 芸艸堂 振替東京一〇九〇四 大阪二五八

在城中は一方ならず御厚情を蒙り且つ出發の際は御見送りを辱ふし萬謝の至りに不堪混雜の際貴名伺漏れも可有之候に付き乍略儀紙上を以て御禮申上候
大正十年十二月十二日 加藤房藏

結核專門 古賀病院 九州線 … 電話 …

S.S.S.
サンエス萬年筆を購ひ給ふ諸君に謹んで急告す
サンエスの製品は萬年筆でもインキでも常に斯界の第一位を占有して居る事は知識階級の夙に熟知し給ふところでありますがそれは材料と工作とに最善の注意を拂ひ日本國産の聲價を世界に宣揚せんとする抱負と良心とを以て業務に從事する其反映に他ならないのであります。されば其價の如きも一々商品に貼附し天下一般厘毛の割引もせずに販賣して居ります。定價嚴守と云ふサンエスの特色は即ち最良の商品に最低の價を附したるが故に割引の餘地がないと云ふ事を語つて居るのです。斯る故にサンエス萬年筆を求め給ふにあたり若し定價より割引や直引をする向きがありましたならば夫は多分僞造品であると御承知を願ひたいので御座います。
大正十年十二月
サンエス萬年筆本舖 東京 細沼株式會社 大阪—朝鮮—名古屋—金澤—札幌

新形模範 清水の 日本六法全書 五博士七法曹大家監修 清水書店編輯部編纂
各種何れも堅五寸巾三寸携帶至便 送料各冊共金拾貳錢
イ印 特製 天金總皮爪掛 特製附圖法付貳千頁 價四圓五拾錢
ロ印 特製 天金總皮 特製附圖法付貳千頁 價四圓貳拾錢
ハ印 特製 天金背皮 特製附圖法付貳千頁 價參圓八拾錢
ロ印 上製 天金背皮 上製附圖法付貳千頁 價參圓五拾錢
ハ印 上製 天金背皮 爪掛附圖法付貳千頁 價參圓貳拾錢
ニ印 總クロース製 附圖法付貳千頁 價參圓
ホ印 特製 天金總皮 爪掛特製紙數壹千頁 價參圓
ヘ印 別製 天金總皮 上製紙數壹千頁 價貳圓六拾錢
ト印 上製 天金背皮 上製紙數壹千頁 價貳圓參拾錢
チ印 並製 總クロース 上製紙數壹千頁 價貳圓
東京神田今川小路 清水書店 振替東京七七八四 電話九段七七五

最新刊 漱石作品充實奉仕
坊ちやん 七二
門 二、〇九
倫敦塔 六六
文學評論 一、九八
行人 一、九八
吾輩は猫デアル 二、二〇
鶉籠 二、二〇
草合 二、四二
それから 二、〇九
三四郎 二、〇九
彼岸過迄 二、七五
京城本町一丁目 大阪屋號

京日案內
毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類手入 … 京城本町二 電話長二〇六五
ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場
恩給 年金・賞與は … 勸業債券 買入 … 京城若草町一〇六 西村商會
觀相 石龍子先生直傳 … 京城本町五丁目 … 電話 …
電話買入タシ 京城本町二丁目 正直屋洋品店
社員數名募集 午前中履歷書携帶來談 市內蓬萊町二丁目 東亞經濟會
旅館女中入用 至急 貳拾歲以上三十五六歲迄 京城西大門二丁目 電話二六二五番 優等旅館
ひきがへる 何種に限らず御持參下さる方は高價に買受ます 京城南山町一ノ八 曾我部忠太
番擔保貸金 但シ京畿道以南ノ …
大額希望 京城永樂町二丁目 電話二四七 京城信託社
恩給年金類 即時立替 京城古市町三五 江州屋本店

天縱の奇才岡本一平畫伯空前の畫會!!
一平畫伯百幅會
瓢逸奇拔の畫題、濶達巧緻の筆法、含蓄深勁の文句渾然として一幅の畫面に獨特無比の天地を成す、一見心を奪ひ、終日眺めて飽かず。同好諸君子の博贊蓋し偶然に非ず。
從來一平畫伯の揮毫を乞ふ人が無暗に多い、受附け始めるときりがないといふので、一切お斷りしてゐた。何時迄もそれでは折角の渴仰者に餘り無愛相であらうといふ所から、無理矢理に此會を承知して貰つたが、… 僅か百幅でも恐く皆 … の逸品傑作のみ傳家秘藏の名玉を領つ感がある。(主催者白)
受附は申込先着順とす數に嚴限あり 百幅百趣悉く皆天來の絕好藝術品
▼床掛軸用半折書卸し ▼會費一口金十五圓 ▼申込はハガキに「一平畫伯百幅會入會」と …
主催者 東京下谷 觀月莊 申込所 東京神田錦町 誠文堂書店 振替東京 … 電話神田 …

黑田鵬心文學士著 大日本美術史 四巻發行
第一巻(原始、飛鳥、白鳳時代) 第二巻(天平、弘仁、藤初時代) 第三巻(藤末、鎌倉時代) 第四巻(室町、桃山時代)
各時代と時代の大勢、建築、彫刻、繪畫、工藝美術を分說し特色と價値とを論評せり。
■人生と趣味 定價貳圓八拾錢 送料金拾八錢 ■美學及藝術學概論

南天棒快著 悪辣三昧(アクラツサンマイ) 最新刊
あゝ悪辣、之を逆用すれば殺人の刀となり順用すれば活人の劒となる、百鬼夜行し萬魔橫行する澆季の今日何者にも乘ぜられず侵されざる工夫と用意とは、たゞ悪辣三昧を悟し來つて殺活自在の力を得るにあり矣
發兌 東京下谷區根岸町 帝國出版協會 誠文堂

直ちに血となり肉となる空前の名著
釋宗演遺著 最後の一喝 怱ち六版 四六判上製美本 定價金一圓八十錢
釋宗師遺著 心の眼を開け 七版發賣 佐藤禪忠子拾遺 野田卯太郎題字

好評再版 中原辰次君著 最新自動車の知識 四六版本版百卅五圖挿入
運轉自由 修繕自由 謹告
發行 東京神田錦町 誠文堂

日本人は不當な迫害を受けて居る

（沙市九日發電）華盛頓州議會に目下懸案中なる排外土地法案は八日移民委員會にて討議されたるが法案に對し商業團は何れも反對し居れり、沙市商業會議所會頭バーリス氏は曰く「予は信ず日本人は不當なる迫害を受つゝあり」と

新協約案改訂

（華盛頓八日發電）幣原モーリス兩大使は其の交渉議事録の改訂を完了せり從つて之等の改訂は今や確然たる性質を缺くに至れり右改訂は國務省と協同されたるものと信ぜらる日本外務省も之を諒解せるものゝ如し

排日案上程可決

（桑港八日發電）ネヴアダ州會は六十五對二十三にて排日案を本會議にて審議すと決議せり

新協約案公表要求

（華盛頓八日發電）米國上院外交委員會は幣原モーリス兩大使の交渉協定案內容の公表を要求す

（紐育九日發電）華盛頓電報によれば上院外交委員會は國務省に對しモーリス幣原兩大使の商議の結果何等かの協定成立したりやを確めたる上協定進行の次第を發表されたしと要求しコルビー氏は之に答へて今回何等の協定を見ざるもモーリス大使より幣原男との會商の結果を報告し來り居れる旨を指摘せり

排日記事連載　桑港の新聞

當地排日新聞ブリチン紙は本日より過去二ケ年米國東洋艦隊情報部員なりしマルテニックの筆になる日本の極東に於ける野心、露領出兵理由。日本軍閥の內容を暴露せる記事を揭載し初めたり（桑港八日發電）

軍備縮小會議と英米兩國の交渉

（紐育九日發電）最近の英米關係は頗る世界の耳目を緊張せしめつゝあり駐米英國大使ゲデス氏は世界の軍備縮小會議召集に關する提議を促進せん爲め全權を帶びて華盛頓に歸任の途にありと傳へらるゲデス氏の華盛頓歸還はウイルソン政府に何等か有力なる提案を爲すには總て時期遲かるべく爲に同案に對する協議に就ては多分ハーディング內閣に委らるべし

製艦中止反對　米國上院外交委員會

（華盛頓十一日發電）上院外交委員會は米國の海軍力は他の列强と相當ならざるべからずとの意見にて製艦計畫に對しては如何なる事あるも之が中止を許さず且つ大飛行母艦二隻の建造を力說せり

射殺事件影響

（華盛頓九日發電）責任ある官憲の云ふ所に依れば日本政府はラングトン事件善後策につき措置宜しきを得ざりし爲日米國交上に惡影響を及ぼせりとの意見にて而して米國は日本より速かに滿足の解決を得ん事を期待し居れり

新移民制限案

（華盛頓九日發電）上院移民委員會は今後一年間米國へ移民の入國を禁止せんとするジョンソン氏の移民法案を否決し又來る四月一日以降毎年各國移民數を從來米國に居住せる其國移民數の五歩に制限せんとする新案を提出するに決定せり但し同新案は米國と移民條約を締結せる諸國並に加奈陀中米南米の場合には除外例を許可する事となしあり

新移民法と日本　格別の影響なし

（華盛頓十日發電）新移民法案は歐洲より米國への移民數を制限し居れり而して同法案は日支兩國移民には何等影響を及ぼさず影響するとしても日本移民は一ケ年間に米國へ三百三十九名支那人は二百八十三名は入國出來る筈なり

英米の石油戰

（倫敦八日發電）英國は米國と石油競爭を防止せんがため有らゆる手段を盡しつゝあり英國官憲は石油事業を支配せんとする運動は實際は英國政府とスタンダード會社との間に於ける爭鬪なり然るにスタンダード會社が米國の石油を左右せんとしつゝある事は確かなりと斷言せり

獨支拂の意あり

（巴里八日發電）獨逸は在伯林米國公使代理に公文を送り三月十一日倫敦に開かるゝ聯合國會議に委員を送るべしと云へり之獨逸が賠償支拂ひに關する聯合國の要求を承諾したる第一の徵候なりと信ぜらる

獨逸の對案作製

（伯林九日發電）獨逸政府は倫敦に於ける賠償會議に提出すべき草案の作製を急ぎつゝあるが之に對し著名の工業家四十名は外相シモンス氏に會見する所ありたり

米國豫算修正

（華盛頓八日發電）代議院は三億二千八百六十八萬一千弗に上る支出案に大斧鉞を加へたり

獨帝復活反對

（倫敦八日發電）デーリー・クロニクル伯林特電によれば來る二十日擧行せらるべき普魯西州議會選擧を機會として獨逸首相は「ホーヘンツオルレン」家の復活を開始せんと運動しをれり獨逸に於ける反動的傾向は既に巴威に現れ赤色共產黨を樹立せりサクセンヤに於ても過般の選擧に於て右黨に對する勢力加はりたり

對米講和提議　獨逸から

（伯林八日發電）獨逸が米國に對し講和を提議せりとの報道は一般に信ぜられ居れり

芝罘に無線電信局　目下準備中

曩に天津より無線電信材料を芝罘に搬致し交通部より技手李某芝罘に來り砲臺附近に無線電信局を設置する事に決定しそれぞれ準備に着手しつゝありと云へり其作業開始は本年三月なりと云へり右の目的位置方式等を聞くに左の如し（芝罘電報）（目的）近海航行の船舶との通信を主とし陸上通信としては奥松武昌北京等と交信し軍用通信を取扱ふ（位置）芝罘市の西端海岸に近き中蘇彝火公司の西第二種鑛庫の東方地區（方式）孤光式マルコニー會社より購入一組（電力）七キロワット程度（電柱）空中線方式等は不明

雲南鑛山獨占　米國資本家

（北京電報）雲南省鑛產權利は曩に陸興公司に歸せしを留日學生省議會と聯絡して反對を唱へ遂に原約を廢棄せしめしが唐繼堯は又密に米國資本團に運動して明興公司を設置し省內の一切の鑛山は米國の自由調査に任し其資金は米國の資本にて唐繼堯は二百萬圓の權利株を擧け省財政の長も夫れ〳〵特權を得るの契約に締結せられむとす

廣西漸く多事

（北京電報）廣西地方に蜂起せる土匪の蜂起するもの多く而も彼等は一般土匪と異なり軍服を著し掠奪をなさず堂々として官に反抗しつゝあり或は民黨の使嗾にあらずやと判斷する督軍は之に對し桂州方面の兵力を南寧方面に招致し之に備へつゝあり從來南方の擾亂を高處に眺めし廣西も今や漸く多事ならむとす

聯合借款反對　在米支那人

（桑港八日發電）孫文氏一派事實上の根據地なる桑港にある支那人は列强借款に反對すべく一大示威運動を開始し米人の注目を引けり

御內帑金下賜　全國社會事業團体へ

十一日の紀元節の佳辰を卜し全國社會事業二百七十餘團體に對し御內帑金五萬圓御下賜の御沙汰あり右分配方を取計ひ即日各團體へ電報にて傳達の手續をなしたり（東京電報）

軍備制限案否決　三十八對二百八十五

尾崎行雄氏提出の軍備制限決議案は十日の下院にて贊否點呼の結果總數三二三贊成三八反對二八五にて即決否決されたり（東京電報）

紀元節祭典　宮中皇靈殿　朝の御儀

十一日は紀元節に付き午前八時宮中皇靈殿にて朝の御儀を行はせられ九條掌典長以下各掌典御前の裝飾を奉仕し神樂奏樂裡に開扉神饌を供し次で九條掌典長恭しく祝詞を奏し玉串を捧げ次に東宮殿下各皇族を初め奉り參列者の拜禮あり再び奏樂裡に撤饌閉扉茲に祭典を終らせられたり（東京電報）

豐明殿賜餐　內外臣僚へ

十一日は紀元節の佳辰につき葉山御用邸に御駐輦中の天皇陛下には正午宮中豐明殿に於て內外臣僚に對し賜餐の御沙汰ありたり（東京電報）

政府彈劾演說會　雨にもめげぬ聽衆數百　各辯士交々熱辯を揮ふ

石川縣より遙々東上した石川縣立憲青年黨北陸青年團員は立憲勞働黨其他勞働團體の後援を得て十一日午後一時より上野南大師前に現內閣彈劾大演說會を催したり定刻より遲れて午後二時開會雨にも拘はらず數百の聽衆あり石川縣の有志及山口正憲其他數氏起つて現內閣の失政を糺彈し最後に同縣選出南代議士立憲勞働黨に入黨したる顚末を述べ今後大いに勞働問題に對し盡力すべき旨を述べ尙ほ大氣焰を擧げて午後四時散會せり（東京電報）

極東共和國成立せば　尼港事件を交渉せん

某所著情報によれば五日開會の齊多憲法會議は更に十日に延期されたり齊多議會成立せば直に極東共和國大統領の選擧を行ふべき段取となるべきが大統領候補者として共產黨員の多數はチエフオロフを推し又クラスノシチヨコフを推さんとする者あるも前者の呼聲高し恐らく大統領決定し政府成立せば日本政府は事實上の政府として同政府に對し尼港事件に關する交涉を進むる方針なり（東京電報）

既得權問題と倫敦會議

南洋占領地赤道以南諸島に於ける我が通商航海並に居住權の既得權に干する解釋上の問題起り昨年十二月國際聯盟總會に於て石井大使より本問題は此場合保留するも日本は既得權を抛棄するにあらずと明言したるが爾來其儘となり居りし折柄衆議院に於て望月小太郎氏永井柳太郎氏より糾問する所あり本問題は十二日より開會せらるべき倫敦會議には附議せられざるべし（東京發電）

大連の紀元節　市中賑ふ

大連官民約三百名は午前十一時よりヤマトホテルに於いて奉祝式を擧げ『君が代』の奏樂裡に一同東方遙拜し天皇陛下萬歲を三唱し市長の發聲にて三唱散會したり民政署にては十時三十分まで竹內事務官、山川警視署長代理として一般の參賀を受け三種の酒を擧げ奉祝の挨拶を爲し同十一時散會せり市役所にては午前九時より市會議員市區委員等參集、冷酒の盃を擧げ陛下萬歲を三唱十時散會せり在鄉軍人會にては午前九時半より滿鐵本社食堂階上にて奉祝式を擧げたるが參會者約三百勅語捧讀及び會長の訓示等ありそれより宴に移り陛下萬歲を三唱して十時散會せり各學校にては午前九時より擧式『君が代』及び『紀元節』の歌を唱ひ校長より訓話あり十時閉式したり此日平均温度二度七、終日快晴にして市中大に賑ひたり（大連特電）

本府地方官制改正　監察官制外三件　十二日勅令を以て公布

朝鮮總督府と關聯ある左記各勅令案は是が樞府の諮詢を經たる結果十二日の官報にて公布即日實施さるべし（東京特電）

一、朝鮮總督府官制改正の件（監察官制度實施に伴ふ鮮人事務官の新設其の他）

一、朝鮮總督府地方官官制改正の件（地方十三道に於ける第一第二第三の部制の名稱を內務警察財務と改稱する外道に理事官二人宛（內一人は鮮人）を增員す

一、奏任文官特別任用令中改正の件

一、朝鮮の事情及朝鮮語に精通せる者の特別任用に關する件

右實施に伴うて人事の異動は十二日內閣より發表せらるべし

高等官大異動　十二日發表さる

總督府官制改正及監察官、民情視察事務官設置に伴ふ道知事以下本府及所屬官署職員の大異動行はれ今十二日附を以て左の如く發表せられたり

辭令

總督府內務局長兼總督府參事官　大塚常三郎
免兼官

總督府鐵道部長　和田一郎
任總督府參事官兼監察官
敍高等官一等

總督府事務官　弓削幸太郎
任總督府鐵道部長
敍高等官二等

總督府參事官　張間源四郎
任總督府事務官兼總督府參事官
敍高等官五等

總督府技師　澤田豐丈
任總督府監察官
敍高等官三等

總督府事務官　渡邊豐日子
兼任總督府監察官
敍高等官五等

總督府道事務官　松村松盛
任總督府事務官
敍高等官四等

總督府事務官　田尻生五
學務局學務課長を命す

總督府道事務官　石川登盛
任總督府道事務官
敍高等官六等
全羅北道財務部長を命す

總督府遞信副事務官　中村寛猛
全羅北道警察部長を命す

總督府道事務官　山崎眞雄
任總督府事務官
敍高等官五等
殖産局勤務を命す

總督府屬　星　廣藏
任總督府事務官
敍高等官五等
庶務部勤務を命す

總督府殖產局長兼總督府土木部長　西村保吉
任總督府道理事官
敍高等官七等
江原道在勤を命す
免兼官

總督府技師　原　靜雄
任總督府土木部長
敍高等官二等

忠淸南道知事　時實秋穗
任總督府監察官
敍高等官二等

石川縣內務部長　米田甚太郎
任總督府忠淸北道知事
敍高等官二等

從四位勳三等　朴重陽
任總督府黃海道知事
敍高等官一等

總督府全羅南道參與官　金寬鉉
任總督府忠淸南道知事

總督府黃海道知事　申應熙
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職被仰付

總督府全羅北道參與官　金潤晶
任總督府京畿道參與官
敍高等官二等

總督府咸鏡北道參與官　朴榮喆
任總督府全羅北道參與官
敍高等官四等

總督府郡守（東萊）　韓圭復
任總督府忠淸北道參與官
敍高等官四等

總督府郡守（黃州）　金饒明
任總督府黃海道參與官
敍高等官四等

總督府郡守（保寧）　金英鎭
任總督府咸鏡北道參與官
敍高等官四等

總督府郡守（義州）　金詳[illegible]
任總督府江原道參與官
敍高等官四等

總督府郡守（順川）　朴相駿
任總督府平安南道參與官
敍高等官四等

從四位　石鎭衡
任總督府全羅南道參與官
敍高等官三等

柳承欽
任總督府咸鏡南道參與官
敍高等官四等

總督府京畿道參與官　兪星濬
同　忠淸南道參與官　鄭蘭敎
同　黃海道參與官　金彰漢
同　咸鏡南道參與官　趙秉敎
同　平安北道參與官　李範來
同　江原道參與官　李鵬[illegible]
文官分限令第十一條第一項に依り休職被仰付

總督府忠淸北道知事　張憲植
任總督府事務官
敍高等官二等

總督府郡守　李範益
同　洪承均
同　李鍾國
任總督府事務官（各道）
敍高等官五等

總督府郡守　南宮營
任總督府事務官
敍高等官六等

總督府營林廠長　矢野久三郎
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職被仰付

總督府事務官　岡今朝雄
任總督府營林廠長
敍高等官二等

總督府道事務官　須藤素
任總督府事務官
敍高等官三等
總督府土木部土木課長を命す

總督府道事務官　佐藤七太郎
京畿道內務部長を命す　秦　秀作
同　慶尚北道內務部長を命す　高武公美

總督府遞信副事務官　飯島潤太郎
任總督府道事務官
敍高等官五等
財務局勤務を命す

總督府道事務官　佐々木正太
任總督府道事務官
敍高等官五等
平安南道財務部長を命す

同　矢島音次
全羅南道內務部長を命す

同
慶尚南道內務部長を命す

文化の朝鮮に適應する施設　＝官制改正に就て＝　齋藤總督談

着任以來聲明した統治の新方針を實現するの手段として、朝鮮總督府及地方廳に、必要なる職員を增加し、且朝鮮人官吏任用の範圍を擴張する爲め、必要なる豫算を、第四十二議會に提出して協贊を求めてあつたが、其豫算は個々同議會は解散となり、成立しなかつた。然しながら以上の經費は一日も、忽せにすべからざる緊急のものであつたから、追加豫算として、昨年八月の特別議會に請求した處、幸ひに其成立を見、爾來官制の改正に着手し、中央政府に於ける總ての手續も漸く濟むで、今回勅令の公布を見るに至つた次第である。

監察官制

此の改正に依り總督府に新に監察官を設け又民情視察の事務官を置くこととなつた。從來總督府所屬官署に於ては其の權限も比較的狹小であり、各般の行政に就き事每に本府の指揮訓令を仰ぐの狀態であつた。是は併合後日猶淺く時代には、止むを得ない事であつたらうと思ふが、時勢の進運に伴ひ諸般の施政複雜多端を極むるに至つては大小の事件に付上司の訓令を仰ぐが如きは、徒に行政の遲滯を將來するばかりでなく、世運の推移に順應し地方の實情に適切なる政治を行ふの障害となることが尠くない此の故に着任以來幾多法令の改廢を行ひ出來得る限り道知事其の他所屬官署長の權限を擴張し、

其の所見

に依り、自ら成るべく行政を行はしむることゝし、昨年の官制改正に依り、道知事に警察行政權を與へられたこと相俟ち、施政の適切と事務の敏活とを圖つた次第である。然しながら此等諸官の行政施設する所が果して民度に適し、民福を增進するに足るものなるや否やを監視し、又中央と地方との聯絡を緊密にし、各般の行政施設をして苟くも本府の施政方針と支吾扞格なからしむる必要があるので即ち此等の任務に當らしむる目的を以て、今回監察官を設くることになつたのである。

暗行御史

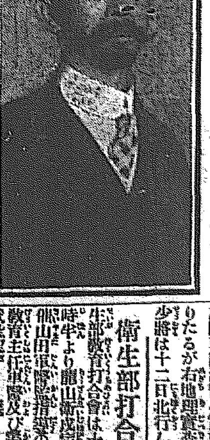
古來朝鮮には暗行御史の制度があつて、地方を微行し行政の査察を行ひ、地方官の非違を抑止して相當の效果を擧げたと言ふことであるが現今では司法と行政とが劃然區分され、其職權を濫用して人民を虐たぐるが如き官吏は絕對に存じない筈であるから暗行御史の如き制度は必ずしも必要なことは言ふまでもないが、監察官たる人々は上に述べた通り中央と地方との聯絡を緊密にして施政方針の徹底を圖ることするものであるを諒得し、本府施政の精神を地方廳其他の所屬官署に傳ふると共に其施政の效果を査察し、施政改善の參考に資し、併せて地方官吏の隱れたる努力を中央に紹介せしむることに努むべく地方官署に職を奉する官吏諸氏は克く監察官設置の趣旨を理解し一府其職務に誠實し兩々相待つて地方行政の刷新を計られむことを希望する次第である。

民情視察

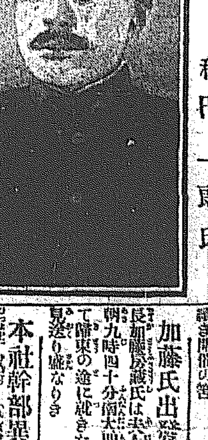
從來の朝鮮統治の一大障碍は、本府施政の精神が民衆に徹底せず、又施政に對する民衆の要求が暢達せざる點に在つた。總督府は各般の事項に付慎重熟慮最善の計畫を樹立して其實行を促したのであるが、之が實施の任に當る者は動もすれば其の精神を諒解せず、徒に形式を固守して實情に適切ならず或は效果を擧けんことを焦慮するの餘り、往々煩瑣强壓に過ぎたり。又或は民意が上達しなかつた爲に、本府は其の適否を勘案する機會なく知らず〳〵の間に反感を買ふ如き、豫期せざる結果を齎すこともあつたやうである。此等は朝鮮統治上誠に遺憾に堪へない事であるから、速かに其弊を除去することを期し着任以來、歷次總督府事務官を各地に派遣して親しく地方有力者、有識者古老等に面接し、從來の施設に對する批評、感想並に將來の施政に對する希望に付隔意なき意見を徵せしめ以て民意上達を圖る事を怠らなかつたのであるが、之等は公務の差繰の爲め僅かに臨時の出張に過ぎざるものなりしを以て其效果の發揚上十分ならざるを認め今回新に總督府に專ら民情視察の事務官を增置し朝鮮人行政官中の經驗ある者を拔擢して之に任ずることゝした。是等の諸君は常時地方を巡歷して審さに民情を視察し、穩健なる思想の普及に力を致す次第であるから、地方民もよく制度の本旨を解し監察官の制度と兩々相俟つて官民意思の疏通を計るに於て遺憾なきを期したい（未完）

道評議員會　三月一日から

京畿道に於ける十年度豫算案は學務課を除き大體既に決了せるが兩三日中には全部完了の見込なるが豫算案完了期が約十日間延期せる爲道評議員會は結局三月一日に開催の豫定なり尚三月一日以後となる如きことは萬なかるべしと



新任監察官　時實秋穗氏



同　和田一郎氏

同　澤田豐丈氏

新任營林廠長　岡今朝雄氏

中樞院官制改正の要點　樞府でも異議ない模樣

此程の閣議にて決定せる總督府中樞院官制改正に關する勅令案は樞府に廻附されたる結果一兩日中同院にて上奏御裁可を仰ぐべく發布せらるべく改正理由は所謂施政の改善を計り民意暢達の趣旨を一層徹底せしむる爲にて改正要點は

一、從來院議に參與する決議の權能を有せざりし贊議副贊議を廢止し參議の官を新設し顧問と同じく決議に加はらしむ

二、顧問及贊議副贊議が從來は京城在住の鮮人に限られたりしを地方十三道に於ける名望高識ある者を任命す

三、顧問贊議に新に任期（二年）を定め在任中と雖も總督は相當の理由ありと認めたる場合は是等に對し處分するの權を有す

の三點なるが該案は最近政務總監の上京後首相の諒解を經法制局とも交渉を遂げたる結果愈實施せんとするものにて樞密院にても格別異論無く通過すべき模樣なり（東京特電）

旅團幹部演習　四月十日より實施

步兵第四十旅團長奧田少將統裁の下に步兵第七十九聯隊及步兵第八十聯隊の幹部を召集四月十日より十六日迄某地に於て旅團幹部演習を實施する事となりたるが右現地實習の爲め奧田少將は十二日北行したり

衛生部打合會

朝鮮軍衛生部教育打合會は十二日午前九時半より龍山衛戍病院に於て開催山田軍醫監指導の下に各隊の教育主任軍醫及び看護長一名宛參集協議する處あり十三日も引續き開催の筈

加藤氏出發

本社前社長加藤房藏氏は夫人同伴十二日朝九時四十分南大門驛發列車にて歸東の途に就きたるが官民の見送り盛なりき

本社幹部異動

本社主筆星田元道、編輯局長石井滿一、販賣部長木谷要吉、廣告部長天谷深吉、記者加藤保衛氏は豫て辭表提出中なりしが十日附許可せられ同時に編輯局長事務取扱として中村健太郎氏、販賣部長として栗崎又男氏、廣告部長として大島勝太郎氏の就任を見たり

○奥田前理事東上　本社前理事奥田直毅氏は十一日朝出發東上せり

人事消息

▲島居百三氏（朝鮮軍經理部長）十二日朝京西部地方へ
▲石井京吉氏（步七九附中佐）同上
▲國田太郎氏（軍醫官）軍醫會出張の爲め十二日新義州へ
▲高橋本四郞氏（軍司令部附三等主計正）十二日新義州へ
▲根本孝太郎氏（關東軍法官部理事）來京中の處十二日朝旅順へ
▲大垣丈夫氏（京城通信社長）十二日朝馬山大邱地方へ
▲大野鍛次郎氏（平壤兵器支廠長）衛生部教育打合會出席の爲め十一日來城
▲小見山營道氏（步七八附大佐）間島事件の爲め第十九師團に出張中の處十日歸還
▲横山平振鶴氏（驛前安店長）十二日朝入城朝鮮ホテルへ
▲依孫一氏（前北海道長官）十一日夜入城同上
▲有馬純吉氏（元朝鮮新聞主筆）十二日朝釜山上陸九時半列車にて北行

鮮人の駐兵要請

官名改稱　官制改正結果

紀元節遙拜式

內地職工渡來鮮

海南炭坑總裁

満洲の朝鮮人 (1)

之を善導するの策奈何

奉天朝鮮人協會名譽顧問 皆川秀孝

一 在満鮮人數

在満鮮人の數は未だ正確なる調査を聞かざるも大正九年十月一日關東廳臨時戸口調査に依る民政署務署領事館警察署各管内現在人口僅に一萬六千三百餘名を擧げたるに過ぎず然れども此調査は民政署務署領事館警察署等の直接警察行政を施行しつゝある部分の數字にして全満洲各部に渉りたる數里の支那村落に居住せる鮮人のものに非ず現に奉天の如き郊外は優に三萬を算ふ可く奉天總領事館管内即ち鐵嶺、遼陽、本溪湖、以内並に新民府、撫順、興京等各部落在住者を概算すれば少くとも十五萬の多數に達すべし此の現状より推し南満在住者も同じく五十萬合計百萬の在満鮮人ありと見るも決して過當ならざるが如し

二 來満の原因

之等多數の鮮人が氣候寒冷にして收穫一作に過ぎざる南北満洲に移住し來りたる原因を討究するに主なるもの大凡四あり其一は日韓併合前所謂兩班の苛政を避けんが爲め成鏡北道、平安北道の如き比較的満洲に接壤せる地方より満洲に移住し來れるもの其二は之等在満鮮人より満洲の土地肥饒にして生活頗る容易なりとの宣傳を聞き之を信じて渡満し來れるもの其三は利源既に盡きたる朝鮮を棄て其の所有土地を比較的高價に賣却し之を唯一の資本として満洲に進出し以て大いに自己の安全なる新生活を營まんと欲せるもの其四は最近數年來朝鮮に於ける日本の統治策に不平を抱き一種憤懣の情を以て自暴的に満洲に流入し來りたる者等の如し殊に大正七、八、九の三年に渉りては頻りに満洲の生活容易説に刺激され安奉線を經て來満したるもの最も多く南北満洲到る處の支那村落に白衣鮮人の雜居を見るに至れり

三 在満鮮人の業務

在満鮮人大多數の業務は言ふまでもなく農業にして其他は農業に伴ふ商工業者なり即ち農業は在満鮮人の生命にして彼等鮮人の性質技能並に満洲の經濟組織上農業以外全く自活し得べき途なしと云ふを妨げず而して之等鮮人が満洲に於て農業を營み得るに至る迄の經路は頗る憐然たるものにして一定の土地を商租又は年租したる鮮人資本主の小作人となるべき契約を以て渡來したるものは比較的稍安全なるも其他の多數者は郷里に於て満洲生活の容易なるを聞き何等調査する所なく直に之を信じ父祖傳來の土地家屋を典賣して若干の資金を懷へ一家を擧げて満洲に來たり甲地乙地の各部落を漂浪して耕作に適當なる空地を探索し漸く地主たる支那人に哀求して一年又は二三年間の借地を爲し得たるの時は懷中既に無一物となり忽ち耕作期中の生活資料を缺き止むを得ず非常なる高利を以て地主又は附近支那人より米塩の資を借入れ幸ひに天候順調にして晩秋に至り豫期の收穫物を得るも其の大部分は幾に借り入れたる生活費の代償として之を支那人に提供せざる可からず翌年耕作期中も又再び之と同樣の境遇を繰返し三年を過ぎ五年を經るも生活上容易に安全の域に達し得ざるを通例とせり若し夫れ不幸にして旱魃洪水等の天災に遭遇せんか彼等農民は全く生活の途を失ひ最も悲慘なる運命に彷徨せざる可からず鮮人資本主の小作人として渡來せる者も此點に於ては殆ど同一なりとす且つ近年渡來農民の劇増に伴ひ耕作地借入れに一種の競爭を起し地主支那人をして徒らに暴利を貪らしむる結果となり普通二十圓内外の土地賃借料は現在八十圓内外の高率と化しつゝあり其の反面には鮮人農民の生活をして益々危險ならしむる事となれり此の他少數の商工業者は農民の耕作したる原料を購入して精米業製綿業を營み或は農民の需要に對する朝鮮衣類雜貨の販賣を爲し又は來往朝鮮人を顧客とせる宿屋業飲食店業を營むものにして其の數も亦頗る僅少なりとす

商業會議所の消費組合對應策

不日役員會に附して陳情

(安東縣) 安東商業會議所は目下滿鐵沿線各地の死活問題として騷がれつゝある消費組合撤廢案の對策として種々協議中なりしが左の案を得たるを以て不日役員會を開き其の可否を決したる上滿鐵本社に對し陳情する處あるべし

(イ)公設市場は主として官營なるべき事情に依りて官營となし得ざる場合は株式會社とし其會社は少くとも四分の一以上の株式を引受けられたき事

(ロ)位置の選定及び建物の建造は一切經營者に於て研究實施するに到るべけれども官營民營の何れにしても其會社は敷地の貸與其他建築に關し十分の援助を與へられたき事

(ハ)商品の賣買は食料品雜貨に限らず和洋品、雜貨、吳服、家具、什器等の日用品並に玩具等所謂デパートメントストア的に多方面の種類を蒐集販賣せられたき事

(ニ)經營者は常に市中小賣相場に注意し輸入品に對しては仕入相場に保險料運賃、關税等正當なる諸掛を加算し又當地生産品に對しても原料工賃其他正當なる諸掛り見込み之に小なる利益を加へて販賣し地方小賣商人へ脅威せざると同時に常に公正なる標準市價を公表し不正商の痛惡に便ならしむる事

(ホ)野菜、魚介等の主要食料品は勿論貿易商の希望によりては各種商品の競賣を始め販市場指定商人並に市中小賣商人の便益を計る事

(ヘ)現在各地に建設されたる市場會社を改善して公設市場に充當するも便利なるが各地の趣勢を保ち方針を統一されたき事

穀物標準價

全北南原に於ける一月中の諸穀物標準價は概ね左の如し

白米一石に付二十圓▲粳七圓▲大麥十圓▲小麥十四圓▲大豆十一圓▲小豆二十圓▲麻布一匹一圓四十錢▲朝鮮紬一匹六圓▲打綿中物五圓五十錢▲綿絲五斤印十手百圓同十六手百十九圓▲和合布九龍三百十圓▲牛皮三十七圓▲二等官煙三圓▲支那鹽二圓五十錢(全州)

新義州府豫算

新義州府の大正十年度豫算は目下編成中なるが昨年の經常部臨時部を合せて二十一萬九千五百八十九圓なりしが十年度には水道繼續工事費八萬八千餘圓を減少するも諸制度の改正其他の爲め増額面には多少の増額は免れざるべし(新義州)

取引所開業

安東取引所は來る十五日信託公所の事業一切を繼承し取引所の名を以て開業を開始すべし尚ほ今回は別に開業式を擧行せず時期を見て盛大なる開業披露をなすべしと(安東縣)

安東紀元節

(安東縣)天氣晴朗風なく氣温低く恰も春光の流る、が如し午前八時より領事館に於て一般市民の拜賀式あり其他守備隊、憲兵分隊小學校在郷軍人分會等には拜賀又は遙拜式あり市中一般賑なりし

會議所役員會

(安東縣) 安東商業會議所は不日役員會を開き牧山貿易大會及び大連日商組合より消費組合撤廢に關し其の贊成を求め來りたる件に付其の回答文に對する承認を求むる筈なり

滑走船新造

一大改良を加へん

(安東縣) 昨年鴨綠江の上流に測航する目的にて建造の上試運轉をなしたる空中プロペラ應用の滑走船は幾多改良を要すべき點ありたるを以て當事者に於ては種々苦心慘憺中なりしが此の程漸く稍思想に近きものを考案したるを以て本月中旬の吉辰を選び新滑走船の建造に着手する由なるが今回の分は全然構造を異にし普通小艇に改め長さ五十五尺巾八尺吃水八寸總噸數十四噸にて

動力は依然

空中プロペラーを使用し積載量は船客二十名を收容し貨物四噸を搭載する事を得前進後進の設備をなし得るを以て昨年試運轉をなしたるものに比すれば一大進歩をなしたるものにて造價約

二萬三千圓

を要し二ヶ月間にて竣工進水する見込也

滑走船會社

鴨綠江沿岸

新に計畫せられたる滑走船は今般一大改良を加へて新船を建造すべき事は別項所報の通りなるが今回別に滑走事務を株式會社となし鴨綠江滑走船株式會社と稱すべく不日創立總會を開催の筈に付十二日頃其の創立委員會を開きたる筈

獸疫豫防良好

(全州) 全北道高木畜産技手の話によると大正九年度に於ける全北道畜産組合にては獸疫豫防に關し最も留意し巡回講話又は巡回診療等之が宣傳に勉めつゝあるも兎角瀕死に陷り初めて依賴するが如き狀況なりしを以て治療の効果少かりしも近年に至り漸次好結果を示し來然に防止し得るに至り殊に九年は前年の治療數に比し僅に三分弱に過ぎざるに至れり

しが如き好成績を示すに至れり尚鮮人牛醫を講習し其修了生に對しては組合より藥品を支給し簡易なる治療を行はしめ重症又は治療法判明せざるものは即時組合に報告せしめ之が連絡を取ることゝし之亦好績を見るに至れり今大正九年中に於ける施療頭數六百七十六頭治癒日數三千二百六十二日なるが全治頭數は六百五十二頭斃死廿頭にして前年即ち大正八年度の施療頭數五百二十頭の中全治四百三十六頭斃死六十四頭なりと云へば九年度の成績良好なり因に牛病こし

水上署一周年

金丸署長の談

(釜山)水上署の新設は昨年の一月九日にて金丸署長は其一週年に當つて語る『先づ一年間の成績については大體に於いて好成績であつた、高等、保安、司法の各種共に事件數は逐日増加の傾向で總件數は約一萬以上に昇りはしないかと思ふ併し大體を内地各水上署と比較すれば事故が少ない譯で其原因は第一に内外船舶の出入が少ないのと第二植民地在住者は内地に住む者とは違い大抵な事件は看過する傾向がある其まゝ放任して居るから自然警察官の耳に入らぬ事が多いと云ふ關係から件數も少い譯である』云々

解氷早からん

國境地方は近年未曾有の温暖にて去る九日の如きは恰も春日和の如く外套なしにて外出し得る程なりしが新義州に面したる江岸には早くも水面を露出したる處あり是等の現象より見るときは今年の鴨綠江解氷は十五日乃至二十日も早かるべしと豫想されつゝあり(安東縣)

煙草販賣狀況

大正九年十月より同年十二月迄三ヶ月間に亘り大田に於て賣捌した各種莨の數量は刻煙草は八十二貫三百四十目此價は金千四百九十六圓四十錢で兩切九百七十四萬九千七百二十本此價は三萬九千八百五十一圓八十錢口付四百十七萬五千四百廿八本此價は二萬三千四百十二圓六十錢であると(大田)

安東糞尿問題

(安東縣) 安東居留民團管内の日鮮人及び支那人の居住者は約一萬五千人なるが年々其の糞尿の始末には民團當局を苦しめ來りたるが昨年迄は請負人に五千數百圓を與へて請負をなさしめ來りたるも監督不行屆き其他の爲め衛生上遺憾の點尠からざるを以て之を民團經營となし其の始末は堆肥を製造して支那人農家に供給せんとの計畫なるが目下其の用地に對し調査中なりと

全州屠殺數

全州屠獸場に於ける本年一月中の屠殺數を見るに牛三十四頭此價格四千三百四圓豚六十四頭此價格九百二圓なり尚二月に入りては朝鮮正月のこととて二月一日より七日までに牛四十五頭豚十二頭を屠殺したるが昨年舊歳前の市日一日に於て四十頭を屠殺したに比し正月前市日には僅々二十頭なりと云へば夫れ丈け不景氣の影響ならんか而して現在牛肉百六十目一斤上肉にて四十錢にて賣買され居れり(全州)

鐵管增設工事

新義州府水道は大正九年度まで三箇年繼續事業として工事の一段落を告げたるも目下市中の共用栓は八箇所に過ぎず甚だ不足し居るため大正十年度にては工費約二萬七千圓を投じて尚ほ八箇所の共同栓を設置する爲鐵管の增設をなすべし(新義州)

木浦觀 (上)

全南支局 翠山生

◎京城を距る鐵路二百有餘哩、南鮮の良津木浦は予が初遊の地なり、氣候温暄、人情素直、大陸の物資豐かに交通亦至便、蓋し朝鮮に於ける生活上の樂土郷として先づ理想に庶幾しといふべきか。

◎棉と漁業は木浦の價値にして同時に木浦の生命なり、予は先づ此の二大特産物に向つて敬意を表せざるべからず、聞く昨年の棉の産額五十三萬三千四百六十七圓漁獲高百九十萬圓、共に未だ以て天下に雄を稱するに足るものなしと雖も之が生産設備の日の淺きに顧みては亦以て大に誇るに足るといふを得べし、蓋し朝鮮産業の發展時期は此の棉と漁業とに負ふ所極めて甚大敢て予の喋々を俟つ迄もなし、既に棉と漁業の繁榮なる背景あり木浦の將來洋々涯なく同時に木浦人士の使命も亦輕からずといふべし。

◎聞說木浦人士は由來生氣潑溂の態なく沈實老成の風あり從つて市に活氣なく人に計畫乏しく釜山に壓迫され北は群山に抑制され商勢年に衰沈の傾向ありと、假令ば之れを商戰に見るも新參の予未だ之れが研究の暇なしと雖も要するに木浦が由來著實堅朴の風を以て終始しつゝありしは予の夙に聞知する所なり

◎曾て群山の某老有志木浦と群山とを比較し評して曰く『群山は縱斷面にして木浦は横斷面なり、前者は縱斷面なるが故に土地の紛爭忽ち表に現れ後者は横斷面なるが故に土地の內訌容易に表に現れず、蓋し前者は有志四方割據して各々一隅を稱へ後者は有志居々他を壓迫抑壓するに依る』と、思ふに之れ當時群山には有志中心人物なく木浦には初めより有志中心人物ありしが爲ならずんばあらず。

◎木浦の沈實老成必ずしも惡しきに非ず、開港實に二十五年の星霜に閱する木浦としては之れ正に當然の歸結といふべし、彼の年中行事の如く二六時中何等かの問題を惹起し――寧ろ捻出し――有志互に鎬を削り朋黨比周、同士討紛々擾々として歸一する所なく世間有識の嗤笑を買ふが如きは斷じて戒めざるべからず、生氣潑溂の弊茲に至つて寧ろ極まれりといふべし、されど沈實老成の弊も亦歸する所同一のみ、冀は飽迄木浦人士の自重を祈りて止まざる也。

營口通信

◎稀有の温暖 本年は平年に比すれば頗る高温であり毎年最も寒きは一月中旬より二月上旬迄にして中旬以後は急速に上昇して四月上旬には零度以上に昇るのである今年は昨年十二月上旬六度五十一月上旬零下二度五にして平年より稍低く一月上旬は零下十九度六平年より四度低かりしも其他は全部高く即ち温暖である就中一月下旬は〇下九度五にして平年より七度低く、かゝる事は當觀測所開始以來の記録である其原因は大陸を掩ふ低氣壓の往來頻繁にして高氣壓襲來し北支那及南満は其高氣壓掩ひ氣壓低落せし爲め高氣壓の甚だ發達せざりしため例年に比して著しく温暖なり

◎舊正月 本月八日は支那側の正月元日に相當するを以て何れも戶を閉ぢて音樂を奏ぶ市中車引く者もなく至つてさびし

教員表彰式

釜山學校組合にては十一日の紀元節當日午前十一時より府廳樓上に於て小學校職員にして十年勤續の功勞者に對する表彰式を擧行し銀時計一個宛贈呈したるが其光榮に浴した者は第三尋常小學校長松村岩太郎第一尋常小學校訓導松山房治第四尋常小學校訓導山片の三氏にして明治四十四年赴任し今日迄釜山兒童教育に盡したる篤學者なり(釜山)

自働消火喞筒

鎭南浦消防組に於ては此程大阪森田ポンプ製作所に注文してガソリンポンプの購入を爲せしが七日到着目下府廳に保管中なるが近日技術員來南實地試驗を試むべしと

造林見學延期

既報の大田郡主催に係る雞足山造林見學會は二月十日執行の筈なりしが時恰も舊正月三日に相當し鮮人側の關係員に支障を來たし延期中なりしが二月二十二日に延期する事に決したり(大田)

寄宿舍工事

新義州高等普通學校は大正九年度に於て工費約七萬五千圓を投じて寄宿舍を新築し本校は多分十年度に於て工事に着手すべし(新義州)

群山貿易狀況

大正九年度

群山港大正九年中輸移出入貿易狀況を聞くに輸移出にては米穀五十萬五千九百五十五石價額一千九百十二萬一千七百九十四圓を最高とし大豆一萬四千九百八十石價額十四萬四千四百五十一圓鰈三百八十一萬五千四百斤價額十一萬〇四百三十二圓繰綿七萬七千斤價額九萬二千四百圓牛皮九萬六千百六十三斤價額九萬〇百九十四圓等を重なるものとし輸移出總額一千九百八十萬五千六百三十一圓に達したるは粟六千百十八石價額十七萬千八百七十八圓小麥粉二百四十萬七千五百四十一斤價額三十二萬八千九百七十六圓食鹽二千四百五十二萬六千六百斤價額二十一萬六千八百四十一圓麥酒六萬六千六百十四升價額六萬五百八十四圓砂糖五十九萬八千四百四十斤價額十七萬九千七百八十六圓生金巾シーチング十五二圓ドリル價額百〇九萬七千四百七十七百〇九萬七千五百七十二萬ヤ、萬四千三百十四萬ヤード價額五萬五千六百六十八圓日本木綿五千五百〇九反價額八萬四千五百十六圓紙類二十二萬一千八百二十斤價額八萬八千百九十八圓熟鐵八千五百卅四圓なりしと(群山)

◎田代氏に記念品 元安東驛長田代準三郎氏は今回轉任に付入江領事杉原行政委員會長山中地方事務所長實金となり記念品を贈るべく目下醵金中なるが金額は一人二十錢以上二圓以下にて來る二十日迄鐵道事務所又は各地方事務所民團役所へ申込むべしと(安東縣)

地方集會

▲學校組合議員補選 咸興學校組合に於ては議員定數十名の處客年十二月以降缺員六名の多きに及び目下四名の議員あるのみなるを以て來る十四日之が補缺選擧を行ふべしと(咸興)

▲內村醫長演會 平安南道教育會に於ては二月十二日(土曜日)午後三時より平壤中學校に於て去月歸任した內村平南慈惠醫院長の歐洲視察談演會を催すべしとて其々案內狀を發せり

▲沙里院茶話會 沙里院時展策研究の目的より成る茶話會は七日同地岡山旅館に開かれ會則の制定役員の選任等に就き協議したるが會長には法學士明石俊藏氏當選せり

▲咸南道評議會開催 咸鏡南道にては大正十年度地方費豫算其他の件諮問の爲め來る二月二十一日より三日間の豫定を以て道評議會開催せらるへく目下地方課に於ては之が準備中なるが各府郡評議員に對しては既に數日前夫々招集狀を發せられたりと(咸興)

▲安東總商會 安東總商會二月例會は九日午後五時半より同會事務所に於て開會時事問題に付意見の交換などあり盛會なりし(安東縣)

▲水電開業披露 忠南江景水力電氣株式會社にては二月八日午後五時より米穀組合事務所一樂の二ヶ所に於て開業披露の宴を開き百餘名定刻社長古谷虎雄氏の挨拶に次で論山判事の答辭あり酒間に藝妓の美形斡旋し盛會裡に同十一時散會したり(大田)

▲新灘津水利組合總會 大田郡新灘津水利組合にては二月六日公普通學校に於て總會を開き長尾組合長の開會の辭に次で郡守の訓示あり終つて決算報告ありて組合規約の說明及び工事決算報告ありて評議員及び補充員の選擧を行ひたるに左の如く選任せられたり

朝鮮興業株式會社、古川喜一郎、宋乙用、李範陽、金鳳敎、方敬煥、補缺員日黃寬性、金鳳顯、閔忠基

地方人事

▲曾田斧治郎氏 元山公立普通學校長今回教育界より隱退歸郷すべく辭表提出中の處此程聽許十日頃出發(元山)

▲深田技師 營林廠中江鎭支廠技師深田忠太郎氏は今回新潟縣より招聘したる技師なり七日著任不日任地へ赴くべし(新義州)

▲太田大佐講話會 清州在郷軍人分會及び地方民は情視察として八日午前十一時步兵第七十九聯隊太田少佐來清ありたるに依り同分會は臨時總會を開催したるが定刻前より會場立錐の餘地なく滿員の盛況であつた定刻となるや同會副會長の開會の辭に次で太田少佐は二時間に渉り國民の覺醒に關し講演を爲し聽衆をして醉はしめ午後四時半閉會午後銀杏に於て慰勞宴を開き主立つたる官民有志四十名來會した(清州)

地方色

▲鎭南浦漁期に入つたが元山漁夫は未だ網の漁人も揚げ得ぬ程だ鮮内地人漁夫に依れば今年に入つて二三日おきに出漁したが殆ど無獲と云ふ北鮮一帶が温暖の爲め元山湖に於ても今年は鰊漁も比較的少ないと云ふ▲元山地方は例年に比べ元山湖の漁獲は減じたとは云ふが全く無いのではない▲漁期に入るや一尾十錢と云ふた處で鰊は例年に比し流れの門前で漁師の家に這入る者も多い▲北鮮地方の漁獲は頗る良好で魚體も概して肥大だから長前ものなどと異り相場は頗る手堅く先づ一駄七十圓見當が動かぬ處だろう▲ソコデ市中の小賣値も例年より高く一尾三錢から五錢を唱へてゐるが今後豊漁を見るに至らば漸次下落を見るであらう▲北鮮地方は舊正月で穀類の移出も殆んど杜絶の姿だから沿岸航路の船舶も稍荷動き少く頗る寂寥の觀を呈してゐるが元來此の地方の鮮人は舊正月約廿日間位は無爲徒食する風習があるから出貨の無いのが當然、鼓暫らく海運界は不振を免れまい、三月に入つたら多少恢復する見込みである

演藝案內

黃金館 黃金町 電二六三七
二月十日より特撰映畫公開
▲喜劇 米國西部ノールウエーの風景
▲喧嘩屋五郎兵衛 全七卷
▲世界の眼 全四卷
▲千鳥 全六卷

大正館 本町 電八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
十一日紀元節當日より三大映畫
▲新派大活劇 侠藝者 全六卷
▲舊劇 呪の家 第四篇
▲舊劇 水戸三郎丸 全六卷

喜樂館 本町一丁目 電五九七番
十一日より三大映畫封切
▲新派 暮れ行く海 全五卷
▲米國 ルスの冒險 第七篇第八篇
▲石童丸

壽館 本町七丁目 電話七八五
京阪女優大歌舞伎 御待兼ねの京阪女優一行七日目替狂言
▲前狂言 大岡仁政錄
▲切狂言 清水一角
▲餘興 女優手踊 鴨綠江節踊 ステージライト應用

浪花館 明治町 電話一六〇番
二月二日より開演

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話三三一八番
大阪歌舞伎河內家一座
前 加賀見山 故郷の錦
中 勸進帳 安宅ノ關
切 戀飛脚 大和往來 梅川忠兵衛封印切

てんかん 子供のヒキツケ
は永年の病も自宅で最も早く治す實藥を無代で敎ゆ切手三錢送れ
名古屋市中區南小川町 救生館

△及第と落第
人生は長き試驗の連續也
安じて試驗場に入るべし
茲に健腦强精の極法あり

茲に一冊の治療書あり

人は生れし時より死する迄常に間斷なく試されてゐるのである。試驗されてゐるのである。而してそれに著々及第する者が成功者たり、落第する者が失敗者となる。之を小には小學校の試驗に見、中學、大學の入學、卒業試驗、官省の人材登用試驗に見る。大きく大臣の施政に見る。國家の競爭に見る。皆一として試驗ならざるはない大自然によつて行はる、淘汰試驗なのだ。而も此人生の試驗に及第するか落第するかは一に其人間の賢愚によつて分るのであつて、才能の利鈍、精神の健不健に依るのであるが、此事は根本的に實に腦の健康の如何にある。

茲に無代價の提供あり

茲に諸博士の推獎あり

腦神經衰弱とヒステリー療法 ... レーベン ... 岡田醫學士 ... 東京市麴町區 ... 東京市銀座弓町二弘濟院、中南定太郎宛にハガキで申込めば無代贈呈されるのである。遠慮なく速刻申込まれよ。機は速かに逸し去るべし。

根本的

活力素

强壯劑

小川工學博士發見の本劑は老衰疾病の原因たる細胞中のプラスマの減損を補給し根本的に體質の改造に卓效あるは世既に定評あり。又白血球の働きを旺盛にし有害菌に對する抵抗力を大ならしむるを以て平素之を服用せば各種傳染病の如きも安全に豫防し得べし

三〇瓦(約一月分)壹圓八拾錢 內地送料二十錢
發賣元 活力商會 東京市京橋區五郎兵衛町五 電話京橋二五九九 振替東京二一〇八六

參政權要求運動

參政權要求の爲め鮮人三十名の連署調印書を携へ閔元植等を始め各代表者は九日午後十二時五十分東京驛著列車で入京した

大連の重大事件 益々擴大す

各方面に取調べ行はる

○○重大事件に關し三日大連市愛宕町六號地千葉縣夷隅郡大原町生れ小島定次郎(四〇)は○○事件背任横領嫌疑者として拘引留置されて以來事件益擴大し各方面に向つて取調べ行はれたるが右小島は二三日前秘密裡に旅順に押送され安岡檢察官直接の嚴重な取調べに包み切れず從來に於ける各方面の關係等を逐一自狀に及びたるを以て愈○○重大事件背任横領と決定し近く起訴せらるべし(大連特電)

北滿ペスト 益々猛威を振ふ

一村全滅の部落さへある 長春では屍體の遺棄頻々

北滿のペストは其後益猛烈なる傳染力を以て各地に蔓延し一村全滅の部落さへあり既に我第一線長春にも續發し二月四日迄長春に於て屍體の遺棄しありたるもの四十二名に達せり尤も右の内モルヒネにて死亡せるものあれば過半ペスト患者なるは明白なるも支那側にては絶體隱蔽の手段を講じ居れり又北滿各地に於ける一月中のペスト發生患者數は左の如し

▲海拉爾五十一名▲札來諾爾二百三十一名▲滿洲里三十六名▲齊々哈爾百四名▲其他の地方二十二名

右は支那側の調査にて此外多數患者臨地にあり人心兢々たり

防疫に兵力を使用す

張作霖將軍はペスト發生に關し熱心なる防疫を主張し兵力の使用を許可したるが若し命を拒ざる者あらば嚴罰に處すべしと嚴命せり(奉天電報)

青林教間島で活動す

青林教は間島方面に於て大に教務の擴張中なるが龍井村外七十餘ヶ所に教理講習所を設立し目下講習生の募集中にして入教者現に數十萬に達せるもの、如し

北長老派耶蘇教師 憲兵殺し犯人逮捕さる

平安南道江西郡双龍面山壓里金俊寬(三二)は北長老派の耶蘇教師なるが大正八年三月四日江西郡班石面上里沙川場に於て數千の群衆を煽動し獨立萬歳を高唱し憲兵分遣所を襲ひ佐藤憲兵上等兵及補助員を殺害し沙川場商人趙廷奎なる者の屋根に放火し其間に逃走行方を晦したりしが一月十七日前郡上里金宗杓方に潛伏中江西署巡査の手に捕へられ一月三十日殺人放火犯として平壤地方法院檢事局に送られたり(平壤)

扶民團書計捕はる

平北龍川郡邑東面東上洞李容甲(三二)は大正五年柳河縣三源浦に到り排日恩養學校の教師となりしが同年八月排日を標榜せる扶民團書計となり内部の事務に當り常に李鐸槿、孟滓洪、植等に會見して獨立運動に參加しつゝありしが其後安東縣に潛入し官憲の行動を探知し柳河縣なる本部に情報しつゝある所を新義州署の手に捕はれ目下嚴重取調べ中なり(新義州)

自殺者

昨年本町署の管内丈けでも隨分多かつた精神異狀の結果では内地人男四名女一名鮮人男一名女一名 年齢から云へば精神異狀が内地人男二名女一名鮮人男三名と云ふ數を示して居るが十歳以上もある生活困難では鮮人の働き盛りの三十から四十歳の間で内地人二十から三十の間に三名十から四十歳迄に一名鮮人の男は十六歳未滿で未長い命を縮めて居る

▲龍山日本基督教會 十三日(日曜日)午前十時半『神の子は我なり』同午後七時半『天父の活動』

▲京城組合基督教會(南米倉町) 十三日午前十時半『救の道』同午後七時半『神は愛なり』 高橋[illegible]

▲メソヂスト教會(旭町二丁目) 十三日午前十時半 [illegible]

…方門前に嬰兒を棄てたるものあり犯人は鮮人なるべく目下其筋にて嚴探中

三等七百十五名 ○九日夜入港德壽丸一等客一等(三名)白石良吉、吉村榮一、同拱子、二等十六名、三等七十名 九日夜德壽丸にて内地へ ○十一日夜入港 橋本作坤 河 外八一名 二等十八名 三等二百六十二名

婦人と家庭

母性としての立場から 眼覺めた婦人の集ひ

前途に限りない望みはあるが 先づ時間の勵行から……

龍山婦人會の中心茱夫人の談

世の中もだんだんと進んで來まして婦人と申しても唯無意味の生活ばかり致しては居られません私共の此度企てました會も一言にせば其意味に因つたものでそれかと云つて單に存在叫ばる。

新しい女の群と云ふ意味のものでありません、實に婦人には婦人として與へられた處の責任所謂母性としての立場それに附隨したいろいろな仕事此の使命をよりよくしたいと云ふ處に立脚したもので、それに就ては唯家にばかり閉ぢ籠つて終日を、ありきたりの形ちの上の仕事にばかり甘んじて居るのも如何かと思ひます。そうしてもそれらのものを

よりよくする に就ては常に又精神方面の修養向上と云ふ事が必要であります、實に之を怠つては私共は唯に奴隷に等しい生活で母としての立場も妻としての立場も眞につくせません、然し實際に於て家用も雜多で現在の生活狀態からして、そう云ふ時間の餘裕は考へ樣では一寸見出されない事の樣でありますが、それかと云つて其の時間を得る事は必ずしも

困難な事では ありません各自の氣分が、そこへ向ひさへしたら少しづゝの自己の時間は如何樣にも得られます、そして其れ等の婦人にまづ仕事は家庭の上にも社會の上にも決して少くはありません、それで此度同志の方々とお話を致して右の樣な健實な婦人を養ふの機關として此會が生れましたが、未だ漸く生れた計りのもので先づ根本を各自の修養、向上と云ふ處におきそれからして

日日の生活上にも及しはし引いては又社會的の仕事にも歩を進めたいと申合せてゐます、何分會員の皆樣が其氣分で充たされてゐますから小さい乍ら前途には限りない望みを持つてゐます、そしてこの會は第一に手近な時間の勵行からはいつて行く事に致しました

龍山婦人會 開會式

眼覺めた婦人連の企て

十一日の午後一時半から元町小學校に於て、盛大な發會式を擧げた、二三名の病氣缺席者を除くの外悉く出席定刻に到るや早くも會場の裝飾は滿員の盛況となつた、此會にはいろいろの弊害を恐れて會長等の制は特に設けず、樣の會員で、

開會 の辭はこの會に就き樣の外觀を一通り說明し、林校長これに代り挨拶から引紹き會の經過報告幹事の推薦等あり各區域に亘り十八名の幹事があけられた、移つて尚第一會の例會講話に入り佐々木高氏の西伯利土産話革命によつてイルクーツク附近に演ぜられた

婦人 の悲慘狀態目擊談、次は妙心寺後藤瑞巖師の修養談、加納道觀學の裁縫の革新について、以上何れも有益なお話があり盛會裡に午後五時と云ふに此の會は閉られた時勢に目覺め婦人の修養に向上に又相互の親睦にこの深甚な意味の下に生れつゝあつた龍山婦人會は其後此有意義な企てに賛成入會する人見そ

百名 近く愈紀元の佳節意味ふかい會は閉られた

公設浴場の設置

朝鮮に望ましき社會施設 恩賜金利子の利用に就て

論 山生(投)

小生は讀者の一人です。今回貴紙新聞に社會事業に對する希望を募集さるゝに就て聊か卑見を申述べようと思ひます。臨時恩賜金の利子を以て社會救濟の事業に充てらるゝことは誠に喜ばしき事です。而してかゝる事業は勿論多々あるであらうが小生は緊急を要する一事業として公設浴場の設置を唱導します。

恩賜金の利子 は既に夫々有益の事業に使用せられつゝあると認めるが、風俗改善の事業も亦内鮮融和上に重大なる關係があるので此際當局者に於て適當なる施設をして鮮人の風俗習慣を善導し向上せしむる事が頗る肝要の事と思ひます。小生は在鮮十二年常に親しく鮮人と交際して居るが交際上最も不快を感ずるものは其住宅の不潔及身體飲食に關する清潔の習慣に缺けることです。近來鮮人も

清潔の必要を 自覺し身體清潔にも注意するようになつたのは誠に喜ばしきことですが而して京城市内の如き鮮人の入浴するものが隨分多かろうと思ひますが用舍ではマダマダです内地人でも設備の困難なる爲め入浴を怠つて居るものが多々あります。鮮人でも官吏、教員の如く内地人と交際するものは入浴を希望するものが段々殖えて來ます。小生の宅にも鮮人時々入浴に來る者があります。けれども或特別の人を除いたら

自宅に浴室を 設け又は金を出して入浴しつゝあるものはありますまい。鮮人に於ける此惡習慣がどの位交誼上の障礙をなしつゝあるか分りません、内鮮人相互結婚の如き此事件が最も一寸した障礙の一つです。今日町位には有錢浴場があります。けれども内鮮人混浴を許す所はあるまいと思ひますそれで早く公設浴場を設けて極ヤスイ賃錢又は無錢で入浴さすることになつたら入浴者は吃度少くなからうと思ひます、當分の内は

内鮮人別浴に せねばならぬかも知れないが漸次同浴することが出來るようになつて其間に眞の融和も出來ることと信じます又漸次入浴の必要を感ずれば各洞里等に於て内地の如き共同風呂などが地にあるような出來る樣になりませう、是は最も望ましき事であります。

適材を得るの要

晩聲生(投)

社會事業をして意義あらしめんとせば先づ其の當局に人材を配するの必要があらう巨萬の財資があつても凡百の施設が企畫された所で適材を得なかつたなら所謂生命のある活動は出來ぬはんや貧乏世帶をやりくりするに平凡な小役人では荷が重すぎて迚も勤まりそうもない朝鮮の中心京城に於ける

大都市として 將來の諸ての問題が創始的時期に遭遇してをる京城都市の建設に伴ふ社會的事業の施設にはある大なる抱負と經綸は勿論理解の有る有爲の人材を求めねばならぬ恐らく京城に於ける社會事業の將來の問題は先決問題として如何にして人材を得るかが重大なる問題であると思ふ此際是非新進氣鋭の人材をして歐米都市の社會事業を

視察するとも 焦眉の急務ではなからうか徒らに姑息の策を立て、一時的のまに合せでは堅實なる策でなからうと思ふのである。

看よ入神の妙技を

盛んな後援、必死の奮闘 仁川素人カルタ大會

龍壞虎搏の壯觀 桂冠河内氏の手に歸す

旺んなる人氣を蒐めた仁川素人歌留多大會は我社仁川支局並に仁川漣會の聯合主催の下に十一日の旅日午後一時から東公園八阪樓に於て自然裡に競技は開始された定刻前から打ち集まる會員は瞬く内に場内に溢れ京城の一流選手も應援參觀に來場を接して入場する觀覽者は玄關口に雜踏を極むる盛況、軈て午後一時三十分

メンバーの 配列が終ると戰士一齊に起ちて戰列に就く先づ廣さを誇る八阪の大廣間も戰列を圍繞する觀覽者に依つて立錐の餘地を殘さず會員一百戰機、益熟し準備成つて吟者を待つ戰列から靜けさを破つて輕くハイヨの掛聲が出ると中央に立つた上田氏の朗々たる

吟聲嚠かに 第一回戰の幕は切つて落された、電光の如くに動く其の指頭敏感なる頭腦の動作は素人と銘打つても妙技神に入るの面持ちがある、斯くて吟聲の下寸秒を餘さぬ石火の戰かひに第一回戰を終ると續いて直ちに第二回戰に入る

一敗失權 競技に篩ひ落された戰士はもう觀覽席に入つて熱心な參觀者となつて居るが一回戰に於て吉松府尹は渡邊校長を屠つて意氣揚り婦人の一人者として戰列の華と眺めた鐵道

渡邊夫人 が華々敗戰翻を翻け遂に小學校の池田氏に敗れたのは遺憾であつた觀覽席には吉松府尹夫人の聲援ない!に烈しく伊藤商業校長、一色小學校長、泉女學校教頭など教育者側の顏も揃つて時は刻々と過ぎ第二回第三回と戰ひ續け最後の決勝戰を開始する頃ほひ早くも電燈燦々と會場を照らす戰士も觀衆も益々緊張の色を増して最後の戰ひ似て凄氣漂ふに鮮銀河内君と隆學吉市君と仁川商業に火戰の陣を敷く仁商の課長若對小學校の金田君の對戰は殊に

緊張振りを 見せて手に汗を握らせる拔けば返し返せば逆ろ持ち札何處迄もセームと見なる戰者の苦心は窺はる、斯くて河内氏は遂に古市氏を屠つて一等の優勝を占め仁商蘭永氏を一枚の差を以て小學校の金田氏を破り遂に一等以上十等迄の

優勝が決定 した即ち左の如くである

一等(鮮銀)河内安雄 二等(鮮銀)隆學吉市彬夫 三等(無)高柳好一▲四等(無)松永重一郎▲五等(小學校)旗智作之助▲六等(仁商)蘭永一▲七等(小學校)▲八等(鐵道)松岡▲九等(鮮銀)金田勝吉▲十等(無)前田守二

以上の成績に依つて本社寄贈の金メダルは

一等優勝者 鮮銀河内安雄君に贈られ拍手の裡に賞品授與式を濟まして午後七時過ぎ盛況裡に散會した終りに當日此の大會に際して多大の全國の寄附を給ひし村谷吉藏氏並に賞品の寄贈に浴せし井上藤吉氏明治屋商店誠田記貨商店嚴松堂書店及び伊藤商業學校々長に對し深く感謝の意を表すると共に京城より來仁の一流選手及び漣會の各幹事の斡旋の勞を謝する(仁川)

◎吉原巳之助氏 京管局工場勤務にして久しく印刷局嘱托として令局に勤めありし滿鐵職員吉原巳之助氏は十一日午後二時五十分永眠したり葬儀は十二日午後五時自宅出發龍山西本願寺に於て執行したり

慰問袋を受し日の喜び

國境警察官憲兵よりの感謝狀

愛國婦人會朝鮮本部寄贈の慰問袋國境地帶當該官の感激を與へたとは既報の通りなるが此程來咸北第三部長外數十名より本部宛謝狀を寄せて來てゐる左に掲ぐは平北渭原郡樓仇警察官派出所巡査稲川嘉一氏より寄せたるものである

謹啓今回貴會の皆々樣より此の國境警備の任にある吾々警察官憲兵に對し熱誠の籠れる數々の品を御贈りに拜受せられ敢下背私共の一人として但り御受を申せしは此の光榮を有し宮勝寄兵の剝部一只嗚呼有難ふ……要心より發する言葉の外一半皆々樣の過大なる御好意に對し申上ぐべき何物の言葉も知らず所員一同は恰も小兒の無垢より新しき玩具を惠れし時の如く氣も心も浮び立ち事に候中略吾々國境警備勤務者は寒氣と狂し非匪不拔幾分にても江湖の期待に背かざらむことを日夜願ふて止まざる報社よりも多大の恩惠に浴し京城日に私達の微力を以ては到底及はず日暮むとして道遠き懇探かき今亦貴會の御熱誠なる御同情を賜り候は眞に感激の至りに不堪此の上は一層責任の重大なるを感ずると共に其の鴻恩の萬分の一に酬ぴんと欲する身のみに御座候以て其の我苦に此の事に暮る者は暫時とも寄意の一日一刻も早く彼等の妄想を破り其誤を解き彼等をして一視同仁の聖旨の下に皇化の恩澤に浴せしむるからざる目下吾人の最も重大なる責務と存じ候覺悟に御座候此の度遷急なる御同情に對し感謝の意を表すると共に倍々御隆盛ならんことを祈上候

仁川素人歌留多大會

最も安心の出來る靴
ポックスキ上革 一號金五十五圓也 二號金十五圓五十錢 三號金十八圓五十錢 特別製金八十圓也
ポックス革形 一號金十五圓也 二號金十六圓五十錢 三號金十九圓五十錢 特別製
ポックス深ゴム 一號金五十六圓也 二號金十七圓五十錢 三號 特別製
御注文の節は靴の種類と足袋の文數御通知あれば代金引換小包にて御送附申上候
料實費
東京本所三ノ橋際 松本高等靴製造所
直接提供 定價表進呈 郵券二錢要 振替東京二五〇九三 電話本所二五五八

船用石油發動機 陸用吸入瓦斯エンジン 新品仕有 下關市本町四丁目 高橋商工所

初心者にも直ぐ撮影できるドンナ術 傳修書を添へ其外附屬品全部台付まで取揃へて無代添呈す故に三度寫真機は惜しみなく一刻も早くハガキで御申込れよ代金引替送料實費にて急送す 東京市下谷區初音町三丁目九番 大成社寫眞部 振替東京三二〇八番

同樣 同價 如何に物價の暴落とは云へ高級寫眞機が只の五圓五十錢で買へるとは破格の利益を度外視した本寫眞機は最新改良のヤシカ式ツタ一式で自由に伸縮自在にしてリースの附き出せば圖の如く折疊め便利 一台五十錢 一切の附屬品付 ... 勿論製品セームス高級寫眞機 ... 旅行遊覽に名所風景 ...

十二指腸蟲 さなだむし 又 蛔蟲 ... 大阪藥劑師會 東京 ...

▲益々有望なる本業副業 ▲北京秘傳參考書無代進呈 ▲男女六十歳迄至急募集 ... 凡開業は老年に至るも後益あり ... 多く高等學府出身者も及ばざる收入あり ... 東京市北本町一七 日本鍼灸學院

五大博士證明 實効本位の高級婦人藥 母の命
子寶實例 群馬縣 小泉貫雄氏
子寶實例 長野縣 藤岡作次郎氏
寫眞は本藥服用者全治出産の活實例
藥價 一等二三圓 二等一五圓 三等十圓
及國有名藥店ニテ販賣ス
發賣元 笹岡省三藥房 東京・大阪

一日毎に見へる効めが 梅毒 りん病毒 ひえ 一切除去ものは 毒掃丸
ばい毒りん病ひえ、たい毒ひよう毒、そう毒、かんそう、しようかち、るいれきよこね、骨がらみ、毛髮脱落、頭痛、便秘逆上、其他婦人病一切に特に大効あり本劑一名一月丸と稱する如何に其効能の確實なるかを知られよ
定價 一月分一圓五十錢 五十錢 二週間 送料小包二十四錢 ... 本舗 東京神田花房町 大阪 高麗橋東 山崎帝國堂

人生一度は見ねばならぬ 男女必讀圖解珍書 開けて嬉しい玉手箱
... 東京市本郷區 ... 富國社

お土産には 大和軒の 栗羊かん 人蔘羊かんを……
京城本町一丁目 電話四八九番

◎特賣大賣出し◎ 専賣の防水防寒羅紗マント
通信販賣は文明の商取引也然るに往々投賣とか直販賣とか嘯着的甘言を以て地方各位を惑はさんとする者近來多し此時に當り弊商會は超然品質本位信用確實なるを以て常に顧客の注文多く從て年産額百萬圓餘の製出をなせり粗惡品と同視せず御安心の上御用命あらんことを
羅紗マント 製造元
マント 府綢頭巾付裏付 ホール選
四尺 九圓五十錢 十四圓
三尺八寸 八圓 十三圓
三尺五寸 七圓卅錢 十二圓
三尺三寸 六圓廿錢 十一圓
二尺八寸 五圓六十錢
二尺五寸 四圓八十錢 八圓八十錢
二重廻トンビ頭巾付 四尺二寸 拾四圓から二十圓
オーバコート 四尺 十三圓から十九圓 三尺八寸 十三圓から十六圓半 三尺六寸 十二圓から十五圓半
モジリ外套 九圓九十錢から十四圓迄で
其他 品の事は マント、オーバコート 二重トンビ、モジリ外套 の現品が證明します
色合は紺、黑、茶、鼠、霜降等 注文品代金引替實費送▲前金注文送料不要
東京芝白金今里町九六 旭絨布商會 振替東京五三〇五九 電話高輪三七六番

[illegible]だけでも二千五人 我から貴い命を[illegible]めて自殺を圖つた馬鹿者が昨年中本町署管內[illegible]名鮮人男三名生活の困難から來たのが鮮人男一名家庭不和の方では鮮女三名病氣を苦にした者[illegible]女は二十歲か三十歲未滿者鮮人男は四十から五十歲未滿厭世も[illegible]から起つた悲劇も鮮人丈けで[illegible]は二十から三十迄の間女は三十[illegible]

渦中の人　（上）中村宮相　（下）山縣公

宮内省を中心として燃に上つた重大事件

中村宮相、石原次官辭任し山縣老公亦責を負はむ

後任は牧野子　次官は倉富勇三郎氏？

中村宮相石原次官は本日辭表を捧呈せり後任は宮相に牧野伸顯子次官に倉富勇三郎氏就任する事に內定し居り辭職御聽許と同時に任命を見るべし（東京電報）

別報

中村宮相は辭表を捧呈せるが其の後任ある迄は正式に發表されざる趣きにて宮相の後任としては牧野伸顯子の任命は確實なるが如く次官としては倉富勇三郎氏なるべきも其の間多少の紆餘あるべく政府側との打合せを經て何れも近日中發表を見るに至るべし（東京電報）

は正親町實正伯最適任なりとの交渉も圓滿に最適任なりとの[illegible]野あり伯は宮中の事情にも精通せられ居れり而して侍從長の後し兩陛下の御信任も厚き關係任は前侍從長德川達孝伯親任せあるのみならず其他各方面このらるべしと（東京電報）

重大事件に關し決死的の運動　東宮御渡歐延期と攝政樹立の建議

十日突如宮內省某重大事件の一端を發表したる事より中村宮相の辭職に依りさしもに賢き山縣公の勢力の一角は崩れかゝれり此の運動に決死的奔走をなせる押川、大竹、牧野、松平、佃、百木六氏は一部の目的貫徹したるも此の上は更に大なる決心を以て東宮殿下御渡歐御延期を達成しなければ止まざるのみか、畢竟陛下御不例に渉せらるる間攝政樹立の議を建議なさざるべからずとなし既に十一日紀元節の佳辰を以て山縣公、松方內府、西園寺公、中村宮相、原總理大臣に向ひ東宮殿下御渡歐の御延期と攝政樹立の理由を精細記述したる建議書を提出したり更に今十二日各宮家にも建白書と前記五氏に提出したる建議書の寫を捧呈すべし（東京電報）

山公責を負ふ

過般來或る方面に惹起せられたる某重大事件に干し山縣老公は樞密院議長は勿論元老の優遇をも御辭退申上ぐべく目下謹愼を表し居れりと（東京電報）

宮内省の大刷新を圖り事件に連座せる顯官を葬れと　押川氏一派の運動

押川方義大竹貫一氏等の六氏は今回の重大事件に對して中村宮相の辭職にては滿足出來ず山縣老公を初め該事件に連座せる宮內官全部を糺彈し殊に山縣老公に對しては樞密院議長は勿論總ての公職を抛つて公生活より全く隱居すべく之れを切つ掛けに宮內省大刷新閥族の全滅を圖ると共に大正維新の基礎を造るべく之が爲に大運動を初め國民の輿論に訴へんと叫びつゝあり（東京電報）

議會に持出す　例の某重大事件を

所謂某事件に關し奔走中なる押川方義氏は十日午後四時突如右に關する建議案を奥議長の手許に提出したるが事頗る重大なる關係にあれば秘密會として各派交渉會を開かれたき旨を要求したる所奥議長も即時承知したるも程經て少し待つて呉れ給へと頗る周章狼狽の色あり恐らく此問題に關し原首相の意向を確かむるつもりならん併し押川氏は飽迄議會の問題となさんと敦圍居れり（東京電報）

「皇室に幸あれ」と國民祈願の祈願

遐壽の無窮と皇太子殿下御外遊並に皇太子殿下と良子女王殿下との御婚儀を祈願し奉る國民祈願團員約二百名は雪交りの雨を物ともせず十一日午前十時明治神宮表參道三の宮橋附近に集合し夫より一同拜殿に跪進して祈禱を讀め天皇皇后兩陛下皇太子殿下の萬歲を三唱し祈願を了りたるが次いで同十一時在鄉軍人團は二十幾旒の國旗を押し立て代表者約百名同樣拜殿に跪拜して祈願を讀め次いで各青年團數十名は赤襷を掛け隊を組んで拜殿に同樣の祈願を爲し午後二時退散したるが同日は一般參拜者も多く境內頗る賑ひたり（東京電報）

侍從長　後任は德川達孝伯か

中村宮相辭表提出の結果其の後任は牧野伸顯子河浦家吾子一木喜德郎氏の諸氏話題に上りをれるが或る方面よりの情報に依れ

東宮御婚儀は變更なし　內務當局談

良子女王殿下の御婚儀に關し當時種々の世評傳へられたるも御婚儀は御變更あらせられず宮相は辭任せり餘に差止められたる右問題に關する事件中前記の範圍に於てのみ解禁せられ其の他は依然全部新聞紙へ掲載を禁止す（東京電報）

感じ宮相と進退を共にすることなり十日宮相の辭京後直ちに會談をなしたる結果午後七時より閑院宮邸其他に伺候して辭意を言上したり（東京特電）

近日中に聽許されん

中村宮相、石原次官は後任者決定迄は在任すべく後任者は前電の如く牧野、倉富兩氏に內定し居るが此間多少の紆餘あれば政府側との打合を經て何れ近日中發表を見るに至るべし（東京特電）

東宮妃御內定は何等變更なし

＝十一日宮內省公表＝良子女王殿下東宮妃御內定の事に干し世上種々の噂傳へらるゝも右御決定は何等の變更なし

東宮御婚儀は今秋に御繰上げか

東宮殿下の御婚儀は大正十二年の春と御決定あらせられたるが昨今世上種々なる問題を惹起する虞あるを以て宮內當局は一年繰上げ大正十一年の春とすべしとの說最も有力者間に起れるが或ひは來る十一月三日頃明治神宮例祭の日を卜し御成婚式を行はせらるべしとも傳へらる（東京特電）

中村宮相辭任　石原次官も亦辭表呈出

宮內省より良子女王殿下東宮妃としての御沙汰は何等變更なしと公表ありたるも右に關しては種々なる噂あり其責任者たる中村宮相の進退に關し元老の意見を徵したるが西園寺公は舐程の上京も是が爲にして良子女王殿下に關することも公の上京に依りて愈確定したることにして去る九日山縣公が松方侯を訪問したる後宮相は愈辭意を決したる由にて十日葉山御用邸に伺候し陛下に辭表を捧呈せり共問題に關しては石原宮內次官も責任を

仙石、木村兩事務官亦辭職せん

久邇宮良子女王殿下御婚儀に就き種々の世評ありと雖其の御變更の儀は全然之無き趣きは別項の如くなるが倚宮內大臣中村雄次郎男辭表を提出し同時に宮內次官石原健三氏亦責を負うて辭表を呈出せり宗秩寮の事務官仙石政子久邇宮附事務官木村英俊氏相亞いで辭職すべしと觀測せらる（東京電報）

中野大連民政署長家宅搜索を受く　檢察官の一行參考資料を携へて引揚ぐ

或る消息通の談によれば大連民政署長中野有光氏の留守宅は家宅搜索を受けたと云ふ事である、四日旅順法院の安岡檢察官は淸水書記を隨へ大連に來著、民政署に立寄り警部補一名を伴ひ土佐町なる中野民政署長の官舍に向つた、當時中野署長の留守宅は夫人も大阪に在りて未だ歸連せざる折柄なれば檢察官一行は女中に案內させ淸水書記と警部補との二人は二階の書齋に堆く積まれた書類の中から○○事件に關する參考資料と見るべきものを一ト抱へほど應接間に持ち込みたるが檢察官は此中より往復書簡八通を携へて旅順に歸り取調の結果八日再び來連民政署にも立寄らずして淸水書記と共に署長官舍に向かつた、此時は既に夫人も歸連して居た事とて檢察官は自ら書齋に入り重要書類及び往復書簡二十七枚を納めて意氣揚々旅順に引揚げた滿天下疑惑の焦點となつて居る○○事件も漸く展開し來れる模樣である

お祭と會合

▲妙心寺別院（長沙洞）十三日（日曜日）午前十時より涅槃會提唱あり　▲[illegible]十三日[illegible]午後七時半講演「[illegible]」今村亜波氏來會講演　▲京城日本基督教會（長谷川町）[illegible]

捨子　去る三日午後九時頃蓬萊町三丁目百七番地李[illegible]

入港船客

○九日朝入港博愛丸一等客（何名）結城謝、阿々村祭雄、薩摩非利助、淸藤居士、二等三十二名

○十一日午前入港博愛丸船客一等（十名）速水萬次郎、淡輪雅信、上田勇、山崎新次郎、白井水城、若森三郎

▲安井平之助氏（[illegible]）同上

十八團體の參加で熱狂した蹴球戰　＝第一日の豫選試合＝

朝鮮體育會主催の全朝鮮蹴球大會は既報の通り十一日紀元節の佳節を以て其第一日を舉行した此日は舊正月の事とて鮮人側の人出素晴らしく擧て朝鮮としては未曾有の壯舉なので遠く定州平壤淸州東萊等からの遠征選手もあり京城にては各學校銀行會社等の代表選手が覇を決すると云ふので大會開始前から一般に

白熱的興味を以つて迎へられてゐた。午前九時大會出場の十八團體選手はユニフォーム姿勇ましく普成高普校庭に集合し列を整へて鍾路通より會場たる培材學堂校庭に進き盛なる入場式を舉げた此途中一行は本社前廣場を過ぐるや京城日報每日申報兩社の爲に敬意を表し歡聲は寒天に響いた會場は雪白のライン凍てた地上に

眞白く輝き　グラウンドを圍む觀衆は刻々增加して人山を築き午前十一時には數千を算するに至つた。壯嚴なる入場式に次ぎ昨秋野球大會に優勝した培材學堂選手に對し優賞旗授與式があつた草色のユニフォーム晴々しい培材軍は此名譽ある優勝旗を受けて會場を揺がす喝采歡呼の裡に退場するや各參加團體は定めの休憩所に分かれて應援團は一齊に

ヒップ〱フレの　應援の歡聲　は會場に戰雲を濃くし殺氣を漲らす膽かくて豫ての抽籤に從ひ培材軍對漢城銀行軍の豫選試合に入る。即ちかな蹴球が蹴り揚がるや肉彈の如き選手の群は蹴球を追ふグラウンドを一進一退、培材軍は守備攻擊共に漢銀軍を壓し展開して（?）ゴールを突き遂に大捷、次ぎは淸州軍對牛島俱樂部と斯くて大會の豫選試合第一日は壯烈な試合を續け午後四時終了した

全鮮蹴球大會（十一日培材學堂校庭にて）

試合經過

▲培材學堂對漢城銀行　培材軍猛襲して六點對○にて培材軍大捷

▲牛島俱樂部對淸州軍　兩軍よく力戰したるも遂に淸州軍危く勝つ

▲佛敎靑年會對戊午團　平壤の戊午團頑張して遂に佛敎靑年會を敗る

▲天道敎靑年會對崇實學生團　力量伯仲の間にある兩軍の力戰は見物なりしが結局崇實軍優勝

▲東萊軍對延禧學生團　延禧軍一點を得て快捷

▲第二回豫選

▲延禧軍對淸州軍　二勝戰だけに緊張した試合振を示したるが遂に延禧軍一點の差時に辛勝漸く地上を籠め午後六時卅分

國境發展の策　琿春及び間島地方より歸城せる神村高級參謀の談

この間島の旅行は比較的暖かつたのは何よりの幸福であつた琿春でも間島でも派遣部隊と支那軍隊との

交情は溫かく　一般の人々も日本軍を信頼してゐる江岸の警備は警察官と憲兵と協力して任務に就いてゐるが冬と云ふ不自由に馴ひながらも至つて元氣旺盛である撤兵問題に關しては出張中何等の情況に接しないからそれに就いてお答へする資格を持たないのを遺憾とする併し我派遣隊が間島地方に駐屯してゐるのは決して

支那の主權を　侵害してゐるのでも無ければ領土的野心があるのでもない此點に就ては陶道尹も良く諒解してゐた今回の旅行で自分が最も痛切に感じた事は交通の不便な事である自分一個の考へとしては此際如何にやりくりしても萬難を排し咸鏡線の全通を速成せしめるのと圖們輕鐵を雄基及び間島方面に延長させる事だ今後派遣隊が撤兵してから又

露國過激派を　バックとして是に使嗾された鮮人及び馬賊が國境を脅かす事があるとすると是に應ずる準備としては更に國境の道路を改修して置かなければならぬ假に江岸の道路より後方に自動車道路が完成してゐるとすれば江岸の守備勤務も平易であり經濟上にも有利である更に成し得れば國境道路に通ずるやうに

自動車道路を　縱橫に開鑿せしめたい斯くすれば移住性に富む鮮人は自動車道路の要地に移住して忽ちにして部落を作るであらうし對岸からも物資を買ひに來るだらうし部落が繁昌すればする程通信網も擴がつて行く其の結果はおのづから國境を發展せしめ內地人も從つて多く轉住するに至るだらう此際自分は國境に自動車道路を速成せしめたいのと圖們輕鐵の延長

咸鏡線の全通　の一日も早からん事を望んで歇まない云々

春めく　例年よりは十八度暖い

暖かい春らしい天候が續くので京城測候所に聞へば「昨年二月十二日の最高溫度は零下六分で本年の十二日は午後二時が八度七分であるから約十度も暖かく又例年に比較すれば七八度は暖かい近々降雨があるかも知れないが二三日の間は此儘暖かい日が續くであらう」

乘馬寒稽古納會

京城乘馬俱樂部

京城乘馬俱樂部にては十一日午前十一時より同部にて寒稽古納會式を舉行せしが會長美濃部氏より皆勤並に精勤者に對し左の如く授賞せり

一等後藤直義、二等石井俊雄、三等村上一二、四等北村道三郎、五等久保猛一、六等衣笠茂、七等佐藤伊藏、八等田中丸治平、九等二宮兆吉、十等瀨戶謙

尚ほ寒稽古の總人員は二十二名內皆勤者五名一二等は鮮銀にて占めたり因に當日人野浦田兩少將河田師團參謀長外騎砲兵聯隊長來賓として出席せりと

警察事故

市內吉野町一の一二五[illegible]山本しづよ（三二）は一月二十八日同家二階止宿人本村商會員田邊淳治の五十圓入財布を竊取同日階下九號室投宿人阿部〇〇の火鉢抽斗から現金九圓を竊取し[illegible]事發覺本町署に檢擧した▲市內本町二丁目の三九前田東洋堂石棚印刷所の集金取りに從事中昨年十一月頃林町一九〇中央賃油會社[illegible]ツァルニ萬枚を[illegible]に注文を取つたが右の中五十圓騙取同月鍾路二の二六井上雜貨部のカレンダー二百圓の中二百圓騙取同月十五日本町四の一二七[illegible]政次郎の雜誌表紙代百五圓へ[illegible]中四十七圓餘其外二回數十圓を橫領したる事發覺西大門署に檢擧されたが十二日業務橫領罪で檢事局に送られた▲鍾路洞李應俊（三三）は去る廿八日同洞洪鐘表方に侵入衣類數點を窃取水標町某質店に入質したるが東大門署に逮捕した

市內の火事

十一日午前十時二十分頃西小門中樞院揚屋から發火同時に消防隊馳せ付けたので大事に至らず鎭火原因は煙突破損個所からの漏火損害二三百圓位の見込▲十一日午前十時頃仁寺洞洪〇〇〇方から發火[illegible]消し止む原因捨灰から損害僅少の見込

演藝

◎小波會謠曲初會　小波會にては十三日午後一時より死節洞謠曲初會に於いて新年謠曲初會開催の由當日の番組左の如し

▲舞囃　高砂、田村、羽衣、熊野、船辨慶

▲仕舞　難波、田村、東北、草紙洗、網之段、松風、芦刈（切）

▲囃子　八島、小袖曾我、羽衣、獨吟、隅觀音

◎浪花座　今回の替り狂言は當地稀有の狂言として落語らしい前景氣である▲加賀見山は多くの衣裳を要する狂言であつて明日までは三十六日中井呉服店に陳列せしめ又使中役十大八番地で演ずる山鶴進帳は愁犯行嬢期判十三郎物商北川開十郎に在りし宗家の目許可得て出演▲封印切は延十郎の忠兵衛師匠延若の型其ままの狂言

藏入祝

浪花座にては龍山漢江神社へ蹴額奉納座主の案內にて十三日日曜日俳優一同參拜座附員一同參拜す

緩衝機　【投書歡迎】

松井君に寄す　浪人食客生

◎二月二日の本欄にて松井君は所謂一雇員生の「雇員の悲哀」に對し是を反駁し共誤解と不心得とを鋭く指摘せられてゐる樣であるが吾人は聊か是とは異つた見解を有するものであるる、君の此反駁は表面的に其現實を披瀝して目下の階級關係を嘆じてなさゞり離れた卓上論に失してゐないかと思はれる何故なれば君の言はれる『現在に甘んじて內に向上の一路を辿れ』主觀の幸福は自己の天分に安んじ忍ふ[illegible]可からざるものあらば須く正義人道を無視し部下を酷使する上長の下を去りて新道路を他に求めよ」は成程誠にかくありたいものであるが現實の險惡なる此社會界問題は爾かく簡單に解決し得べきものでない君の所謂一般被雇者のライフが此理想の如く精神的にても解決し得らるゝものなれば問題は容易であるが生活の下に虐使せられ時としては火の車ては一雇員生の言はれるが如き上長たる苦處に毎日追へやらぬ物質的痛に憐まれ窮弱した君自身の心の顏を鋭き瞳光の下に失敗見合せつゝ嘆息のうちにありても尚現在に甘んじ內に向上の一路を辿り自己の天分に安んずるてふ主觀の幸福を抱き得るか決して一雇員生には止まらず現在では共精神的幸福に生きんとする餘裕は是等一般被雇者の窮境の前には見出し得ないのである然して他にも更に就くべき職を他に求むることは容易ならざることである

◎男性的氣概を以て屢潔に前職を蹴した意氣地の前の元氣は一瞬の間にして直ちに就職難てふ暗礁につつかり悲惨なる境涯に陷る可きは當然にて所詮はパンの前にはあらゆる屈辱不人道をも忍びて降伏せざる可からざりし不明な愚り不木鬆なる悔の臍を噛むに至るであらう『武士は喰はねど高楊子』を氣取る時節は既に陳腐の時代となり實際と離るゝこと今日の如き深く遠い現代はデモクラシー稱揚勞動問題等實際問題の解決に急なる時代である

◎松井君の言の如く一雇員生の悲哀は共不心得誤解に因る處があるかも知れないがパンの前には凡ゆる屈從不人道をも忍ばざる可からざる目下の社會狀態では只共理想を徒らに歸聞せられてのみで如何ともなす可らう術がない小生は是等の屈辱を忍ぶ生の悲慘は至極道理と認め同情せざるを得ない君の言の表裏に於いては同じく誠に君は被雇者さしての逆境生活を眞に味はざる人が故にさらされ居らるゝ者人は同じく逆境にある人は然らざれ是ある幸運兒の人と思はるゝ若しそれ一雇員生と同じ境遇にあらせられたる人せば誠に俗界を超越せられた聖人たるべく思ひ

田中丸病院　京城四丁目　電話 二八八 一七四 四番

謝近火御見舞

昨夜近火の際は早速御馳付御盡力を忝うし難有奉感謝候以御蔭避難致候入院患者も何等異常無之候間御安心被下度混雜中御尊名伺洩れ有之哉も難計以紙上御厚禮申上候

營業科目

竹製籠、農具　土木工事用諸官衙御用　其他家庭用竹細工物一式　製品確實堅牢價格低廉　御注文品ハ特ニ御便宜相計可申候

京城龍山漢江通十二番地

龍山竹器工場　山中留一

善隣商業學校

生徒募集

○豫科（六拾名）（內鮮人）自二月十五日至三月十五日

○本科第二部第一學年（六拾名）（內鮮人）自二月七日至三月十九日

○夜學部　專修科第一學年　百五十名　自二月十五日至三月末日

內鮮人　選科（英語、簿記、珠算）若干名

語學科（支那語、露語）各若干名

最近版

大正四年より大正九年に至る中等學校入學者の指針たる必讀の書

定價九十錢　送料八錢

京城本町　振京一〇二三番　ウツボヤ書店　電話一五二七

お母樣の感謝（一）

フードを始めましてからめきめき大きくなりました。別に手數はかかりませぬ、フードの罐にある使用法の通りやればよいのです。

ネッスルミルクフード

世界で一番有名な育兒營養品

廣告文案標語審查發表

嚢に本紙上にて募集しました廣告文案標語の應募者は二千九百八名文案標語貳萬五千五百六十貳通の多きに達しましたが本月一日大阪ホテルに於て各廣告主立會審查の結果入選者左の通り決定しました依つて頭書の賞金を贈呈致ます尙右應募者各位に深厚なる謝意を表します

壹等賞（金五拾圓）鹿兒島吳服町　立木本店　森山操殿

貳等賞（金貳拾五圓）岐阜縣美濃町　石原新七殿

仝（仝）兵庫縣明石市材木町　和住廣信殿

參等賞（金拾圓）伊勢國多氣郡津田村　岡川久滿惠殿

仝（仝）鳥取縣八頭郡國中村　西尾義孝殿

仝（仝）大阪東區大手通木下內手塚平次郎殿

仝（仝）愛知縣丹羽郡岩倉町　山田泰山殿

仝（仝）岡山縣吉備郡延瀨町　松本一雄殿

尙別に廣告主より夫れ〲副賞品を贈呈せられました

主催者　廣告代理業　大阪電報通信社

會葬御禮

二月十二日　男　川添舜平　親戚一同

慶安太平記

第九十七席　小金井芦洲講演

迄れて聞いて甚兵衞カラ〳〵ミ打笑ひ　甚『イヤ是ァ可笑しい、旦那モシ旦那御安心なせゑまし、前日から譲くも言ふ通り、佛様へ納める金子なんぞに目を掛けるやうな、然んな吝ッ垂れな男ぢやございません　傳『悪い洒落だ、洒落が强過ぎるわ　甚『ワッハッ其方……チョイミ肝を潰したぞ　ハハッ」ミ笑ひながら向ふ路へ着く、忽ち荷物を落と……御出家様へ、落き……　傳『全くの所ごう……の成らねゑ男ミ思つて居たんで眞個にしてで……　甚『然うでせうね、決して……ここはねゑから御安心なさいましよ、サ、もう一ッ帳場急ぎませう」ミ以前の通りの姿になつて話をしながら差掛つて來たのが宇津の谷峠　甚『モシ、これが名代の宇津の谷峠でございます　傳『然うか』雨掛を肩にトッ〳〵トッ〳〵傳蔵も最うすつかり甚兵衞ミいふ奴に賺せられて了つた、口も碌々利かず徐々宇津の谷の離所へミ差掛つて來た　甚『サア旦那、此處が峠の蟻の塔、十八丁越すミ蔦の小道ミいふ難所でげす、　傳『イヤ、ごうも噂に聞いては居たけれご物凄い所だなァ　甚『物凄いたつて先づ東海道でも斯んな所は一箇所だ、此處で一服やりませう　傳『ナニ　甚『此所で一ッ服やりませうよ　傳『遣るのは好いが、何も斯んな淋しい所を撰りに選つて休まんでも好からう、もう少し許り好い所が…　甚『マア然んなにお急ぎなさるな、愈是れからが俺の世界でげす　傳『能く然んな事を言ふけれごも何うしやうミ言ふミんだ　甚『何んでも好い、マア其の雨掛に腰をお掛なせゑ、今日も又お晴らしい好い天氣ですねゑ、東の海の果からお日様がお昇んなさらうミいふ那の大きな景色を眺めた日には人間なんぞは蟻のやうな心持がしやす、御覧なせゑ」ミ言ひつゝ腰から取出した燧鑵ホクチを押し付てカチリ〳〵火を出して煙草を呑んで居ります、其の落付き腐つた面魂は心憎い程でございます傳蔵は口も利かず様子を眺めて居る所へトッ〳〵トッ〳〵ミ一人の男、足拵へも厳重に前後左右に氣を配りながら甚兵衞の傍まで來ますミ　○『チ、頭ッ　甚』ごうした　○『來ます〳〵、確かに來ます、もう程なく參ります から其のお意りで　甚『好し〳〵汝は遂は此の近所に居ろ、必ず遠くへ放れちやァ不可ねゑぞ…　○『宜しうございます　甚『早くふけろ　○『ヘエ御免なせゑまし、お客様御免なすつて下せゑまし」バラ〳〵往つてしまふ、　傳『何だい甚兵衞ありやァ……　甚『俺共の若ゑ者でごぜゑやす　傳『ホ、ウ、何か知らんけれごも必ず來るミ言つたが…　甚『今此所へ來る者があるのでごぜゑやす　傳『ふけろミいつたが何のこミだ　甚『アハ……詰まらねゑこミを聞かねゑでも好い、能く愚図々々言ふ坊主ぢやねゑか　傳『チヤ坊主だ　甚『坊主よ、坊主も二十坊主でなくつてスベタ坊主だ　傳『ホ、ウ　甚『何も言ふ所はねゑつてこミよ、此處で一ト仕事掛るのだが少しの間お待つて居て見んねゑ、チッミ其處へ腰を掛て居られても工合が悪い、其の辻堂の木連格子を明けて中へ這入つて待つて居て見んな、野なんぞ決して立つちやア成らねゑよ、好いか坊主、　傳『ホ、ウ、仕事ミ申すが全體ごんな仕事だ　甚『其奴ア言はなくても自然ホッタイミ分かるこミだ、サ這入らねゑかッてば」ミ傳蔵は無理槍に辻堂の中へ入れられました

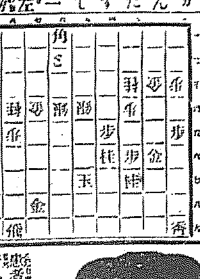
將棋新手合（完）

京城内水高橋章之助氏初段披露會席上

飛香落　七段　▲溝呂木光治（京城）
初段　△秋吉富太郎（京城）

（同日前田燈指了後の局面）

△持駒　秋吉氏　歩六



（三十八手目以下溝呂木氏勝）

△五四桂　▲七三金　△九五歩　▲同歩　△四六歩　△三八玉　▲五七歩ナル　△七二と　▲四七歩ナル　△二八玉　▲三七と　△同玉　▲四八角　△二七玉　▲三七銀　△八一銀　▲八三玉　△七三と　▲同玉迄にて溝呂木氏の勝

溝呂木七段講評

△（ヌ）七二とは最後の敗因なり此所九四歩と取込ば自重かりし

總評　本局は下手方最初より力戦剛向に依り對戦したる爲め上手方は寧ろ指良き局面となれり然るに中盤に於て二回歩の交換悪しき爲め手損となるべき手二八飛回りを下手方は屡々逸したる爲め形勢は方互角となりたりしに上手の三三角に對し下手の七七桂打悪手の爲桂損となれり終盤上手方は六五銀と指すべきを六五歩の急激手段を採りたる爲め形勢險悪となりしにも手方も七二との敗因とも謂べき手を指したる爲遂に敗られたるは遺憾なる棋局と云ふべし

二月十四日

（舊曆正月七日）▲月曜日▲戊申▲九紫　宿▲嗜▲劍南方▲先勝▲畢

▼九紫▲我が身に不釣合な企てをして破れを來す日愼みが第一

▼一白▲不面目千萬なる事ある日出る杭は打たるゝものと知れ

▼二黒▲萬事順調に運ぶ日臆せず進んで大に敵を挫く待人來る

▼三碧▲盛運の日新しき方面に活動を開始して可但驕を戒しむ

▼四綠▲技術を認められ貴人の援助を得る日自重するほご有利

▼五黄▲出世の基點となるべき日養子女を定め婚約を結ぶ亦妙

▼六白▲逞溺して一杯喰はし込まるゝ事ある日保證紹介は禁物

▼七赤▲氣緩みなければ諸事達成するも自惚れては大破れの日

▼八白▲嬉しき事ある日開店旅行求職其他金談縁組結婚上々吉

廣告

牧野沃度注射應需　内科小兒科　皮膚花柳科　永樂醫院　院長　今村純義　京城永樂町二ノ十　西本願寺　電話一九四四番

捨て置かれぬ　ふとり過ぎ

身體を害めず程よくやせて　中肉堅體の美容姿となる

男でも女でも隨分世の中には肥え太つた人がある。殊に年若き婦人は太つて居ると老けて見らるゝしやれ「三平二滿」だとか「豚」だとか悪口をいはれる、誠にしきは癪病患者ではないかと疑はれ、知らぬ所へでも行くと立派な令嬢も下女と間違へられる、それが爲めに學問もありお金もあり餘る程の財産家の令嬢もお嫁にゆく事も出來ず可惜花の時代の二十歳前後を徒らに過ごして容色は益々惡くなるばかり遂につまらぬ人の妻となつた例も澤山ある。たとへ男子でも肥え過ぎて豚の様では決して見よいものではない、それに第一太り過ぎた人は身體が强壯でない

井上醫學博士曰く

肥滿の人は心臓が障害せられて脈搏の不整並に結節を發し熱病に對する抵抗弱くなり肺臓も運動を障害せられ氣管支加答兒に罹り易し往々消化不良を發し肝臓は腫大す又屢として動脈硬化糖尿病等を併發する事あり豫後不良（井上内科全書）

筒井醫學博士曰く

オベシタス即ち肥え過ぎたる人は歩行困難、心臓微弱、脈搏不齊、心臓肥大、呼吸困難其他種々の診候あり心臓衰弱脳出血腸出血を發し頓死する事あり（臨床醫典）

自分では何でもない様に思つてゐるが此二博士の説を聞かば安心して居られぬ事が分るであらう。本社研究室では顧問の醫學博士及藥學士以下數名協力研究の結果、遂に理想的一大新劑「堅體丸」を創製す、本劑は他の無責任なやせ藥と全く異り決して身體を害せずに細らせるといふのが大特長で、太つた人の體内にある有害性老廢物其他（悪脂肪悪血濁汁水氣等）を細胞組織より分離せしめ之を體外に排泄する作用があるから細胞組織は緻密となり、肉次第にシマリて堅々したる美しき中肉の堅體となる。又身體虚弱なる人は反つて前よりも强壯となる

●ニキビ出て脂肪じみて肥滿せる者
●酒の爲に肥滿して歩行困難なる者
●廿歳前後の婦人にして肥滿せる者
●悪血又は水氣の爲身體肥滿せる者
●肥滿より起る月經不順産後の肥滿

右の如き人堅體丸を服用すれば適利の機能をよくし胃の作用を增し絶對に身體を害せず顔及身體はスラリとして麗しき姿となる又肥滿の爲顔色赤黑き人は色白くなる堅體丸を服用せば「身體痩せて骨と皮ばかりになりはせぬか」とか「一度痩せても再び太りはせぬか」などと本社に問合す人あれど決して然る心配なければ安心して服用せられよ。堅體丸の定價は、十日分金二圓七十錢、廿日分金四圓八十錢、卅日分金六圓七十錢、四十日分金八圓五十錢の四種ある大抵の人は十日乃至二十日分にてよけれど肥滿甚だしき人は三十日乃至四十日分を求められよ。注文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第直に發藥す、又ハガキにて御注文次第直に代金引替にても發藥す　太つた人は治療せずにおくと井上博士筒井博士の説の如く遂には實に恐ろしい病氣を發する事あり時としては生命をも奪はれます思ひ立ちしが吉日一日も早く本劑を用ひ堅々したる、中肉、美しき體格の無病壯健の御身體にならるゝ様くれ〴〵も御勸めいたします。

東京京橋蛸屋町十二　千代田製藥合資會社　電話京橋一九五一番　振替東京六一三九一番

食前の一杯……

芳醇無比の美味　保健萬能の滋養　一杯は一杯より　元氣健康を增す

特に如斯き人は飲用せられよ

適用　神經衰弱の人　營養不良の人　精力衰退の人　食慾不進の人　手足冷性の人　貧血目暈の人　ヒステリの人　不眠症の人　病後衰弱の人

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒

株式會社　近藤利兵衛商店　東京本町

LACTOSTASE

整腸常備藥　ラクトスターゼ

ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽説に基きたる乳酸菌製劑にして、現今腸疾豫防、治療劑として盛に其應用を見る、之れ蓋し本劑は腸内腐敗を防止し、之に原因する諸症に有效なるの事實明確となれるによる。

ラクトスターゼ適應症　腸の疾患、胃及肝の諸症、腸内生産毒素の吸收等に因する皮膚病、神經衰弱、貧血早老、動脈硬化、蛋白質含有食品多食の要ある諸症等。（説明書あり進呈す）

種類　粉末、錠劑の二種あり。各地有名藥舗にあり。

本社　東京日本橋區室町三丁目　出張所　大阪道修町・臺北府後街　三共株式會社

●鮮滿一手買入龍山仐組代理店

金物、荒物、食料品、文房具、紙類、其他日鮮人向日用品一切

卸商　仁川新町　津田兄弟商店本店　電話七六二番　振替口座京城三八九番

京城黄金町壹丁目　津田兄弟商店　電話三三五六番　三四〇番

◎新炭販賣　品質好良、目方正確

株式會社中村組農林部製品改良木炭及薪一手販賣店　振替口座京城三一八一番

登録商標　酸素療器

▽邦文支那文第十五版實驗例贈呈△

オキシヘーラー

▼オキシヘーラーの效力顯著なる事は使用後か五分間にして三乃至五ミリの血壓を亢め一時間を經過せば實に十乃至卄ミリの活力を增進す試に血壓計、脈搏計を以て驗せば其調節の状を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依て自覺せらる

▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏强置となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟眠、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟なり

特色（使用法簡易效力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要）

■正價金參拾五圓■　送料内地金壹拾六錢　支・朝・臺・樺金六十五錢

東京牛込區神樂町一丁目一番地　オキシヘーラー獎勵會　電話番町特長三〇七・四六八九番　振替東京二七七一二番

合理的有機性鐵劑

補血　ブルトーゼ　强壯

説明書並實驗錄御申越次第送呈

栗本醫學博士　土田醫學博士　增山醫學博士　阪井醫學博士　實驗御推奬

各地帝國大學病院　赤十字社病院　各府縣立病院　一般公私立病院　御賞用

ブルトーゼ は赤血球形成の前梯として肝臓其他の臓器中に含まるゝものと同一の蛋白鐵化合物なるが故に、最も能く吸收同化せられ造血臓器即ち骨髄を刺戟して新陳代謝の機能を亢進せしめ、血液構成及身体營養上に强力なる作用を呈し以て諸疾患に於ける根本的療法の目的を遂し得而も久時連用せしむるも、從來の鐵劑に見るが如き消化器の損傷、齒牙の有害作用等忌むべき副作用を呈することなく、又芳香甘醇なる液状製劑なるが故に婦女子も嫌忌する事なし。故に醫學諸大家は實驗報告に於て擧つて家庭汎用に適する補血强壯劑として推奬せらる。

本劑は補血强壯劑として其の應用頗る廣汎にして、新陳代謝の勢力減弱したる者又は營養の強殺したるものに於て、細胞機能及新陳代謝を亢進すべき場合に最も適應す。故に其の主なる適應症としては急性及慢性貧血症、萎黃病、腺病及肺結核より來る營養不良、神經衰弱症其の他病後恢復期、身神過勞者、虚弱羸痩者等一般食慾を催進し、衰弱を恢復し、体質を强實にし、体重を增加す。

尚本劑に左記配合劑あり病症に應じ各得意の作用を呈し顯著なる効を奏す。

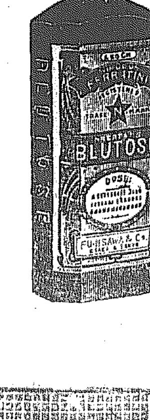
アルゼンブルトーゼ はブルトーゼに砒素（〇、〇〇三%）を有機的に結合せしめたるものなり。鐵劑及砒素劑が、貧血性疾患に對し卓越なる効價ある事は已に幾多臨床家の經驗せる事實にして、本劑は此兩劑を結合せしめたる砒鐵蛋白なるが故に、最も理想的にして、神經性疾患即ち神經衰弱、舞蹈病、バセドー氏病及頑强なる皮膚病、其他砒素を應用すべき諸疾患に對し、補血强壯を兼ねたる愛寶劑として著効を奏する事を確認せらる。

ヨードブルトーゼ は有機性鐵及ヨード各〇、三%の比を以て有機的に結合せしめたるものにして、其の構成一定不變なると、吸收同化し易きは、從來のヨード鐵劑の比にあらず、而も副作用及ヨード中毒症の如きは絶對に是する事なし。故に腺病、佝僂病、及之れに基ける小兒の成長障害に賞用せられ、又現今醫界に於ける腺説、沃度療法に應用するに、鐵劑との共働作用に依り、神經性疾患、呼吸器疾患、其他諸疾患に對する萬能的著効を呈する理想的沃度鐵劑なり。

グアヤコールブルトーゼ はブルトーゼに可溶性グアヤコール二%を抱合せしめたるものにして、制戟性又は腐蝕性を有せず、隨て幾多動物試驗と幾多臨床的實驗を經たる結果、本劑は結核性疾患に對し得意の作用を呈し、就中肺結核、咽頭結核、腺病に對して著効を有す尚其他呼吸器に於ける總てのカタール性疾患殊に氣管枝炎、喘息、百日咳、肺炎、肋膜炎並に一般グアヤコール適應症に對し、補血强壯を兼ね驚くべき効を奏す。

キナブルトーゼ はブルトーゼに强壯劑たるキナアルカロイドを抱合せしめたるものにして、ブルトーゼ特有の補血强壯の効力を、一層强度に作用せしむるものなり、故に營養不良、貧血、虚弱衰弱、産後並に重病の恢復期、ヒステリー、食慾不振並に虚弱なる小兒に用ゆれば、能く營養增進衰弱恢復の目的を遂し得。

類似品多數あり玉石混同なき様に御注意を乞ふ



容量〔小瓶二五〇瓦入　大瓶五〇〇瓦入〕

種類及賣價

		小瓶	大瓶
補血强壯	ブルトーゼ	金貳圓	金參圓
神經性疾患特效	アルゼンブルトーゼ	金貳圓參拾錢	金參圓五拾錢
腺病特質特效	ヨードブルトーゼ	金貳圓參拾錢	金參圓五拾錢
呼吸器疾患特効	グアヤコールブルトーゼ	金參圓五拾錢	金五圓五拾錢
健胃補血强壯	キナブルトーゼ	金貳圓參拾錢	金參圓五拾錢

▲海外よりの御注文は右賣價の外に關税及運賃加算の事と御承知を乞ふ
▲本劑は各地藥店にあり萬一品切の節は直接本舗へ御注文を乞ふ

發賣元　藤澤友吉商店　大阪市東區道修町二丁目（振替「大阪」一七四一番）　東京支店　日本橋區本町四丁目（振替「東京」一五八九番）　京城支店　京城府本町三丁目（振替「京城」五五八九番）

東拓業績
收益激增す　配當一割か

東洋拓殖會社の當期決算は來月末日を以て締切五月株主總會を開會すべきが業績概況如何と云ふに先づ同社の金融方面の年末合計は約八千五萬圓に達したるにつき三月末日には九千萬圓を計上すべし而してその貸附利子は九分乃至一割二分にて內輪に見積り七百五十萬圓以上に達すべし又同會社その他の會社の株式引受は二千二百拂込資本金八百十六萬圓又他社の社債引受七百八十四萬圓なるが引受株式中には海外興業の如き無配當のもの四五あれど他の如き電氣興業の如き天津隆和も株式並に引受社債利子收入八十四萬五萬圓を下らざるべしと推測さるる根據あり又農業收入としては本年度小作料籾三十萬石大豆雜穀一萬五千石並に金納約十萬圓にて前期持越の籾十三萬餘石あり之等全部を前上すべきが次期に持越す籾十二三萬石ありと豫想し籾一石當り十一二圓の平均と假定し四百三十萬圓の收入は外れざるべしその他移住民より收納する土地代金並に殖產事業の收入あり之等の合計は極めて內輪に見積りて一千三百六七十萬圓となるらん一方當期の支出は何程なるべきかと云ふに社債の銀行八千三百萬圓の利子並に諸經費見積りを前年の一割增こし略一千萬圓見當との概算は當らずと雖も遠からざるべし即ち差引三百七十萬圓內外の純益を出すにつきその

拂込資本 金に對する利益割合は一割三分に相當し前期計上額の約二倍なり同社は前數期に亘り純益中より償却を行ひ所有財產は極めて堅實となり居れるにつき更に償却を行ふ必要は無からんと思惟され殊に鮮銀の配當一割に增額されたる今日さて東拓の一割配當即ち一分增配は可能視して誤りなかるべし

證券信託進捗

▲拂込金拂込期　京城證券信託株式會社の證據株割當は十二日中に終了すべきが拂込金の拂込みは來る十七日を以て締切る由▲第一回拂込みは三月二日なり▲京取市場の引受數　京取市場にては十日の臨時株主總會にて三分の一以上二分の一の範圍にて信託會社の株式を引受くる事となりしが引受株式は申込多く株式の不足甚だしきに付三分の一の六千六百七十株に決定せりと▲信託株賣出し　京取仲買人組合にては十四日より十七日まで信託會社株式約三千株を平價以上にて賣出すべきが前人氣良好にて二三圓のプレミアムを稱せらる

間島の財界
輸出關稅引上と

例年一月は間島特產物輸出の最も盛況を呈すべき時期なるに拘はらず內地穀價一向引立たざると昨冬改正の關稅は原價の三割乃至五割に相當するを以て昨秋豐作收穫得たる當地農產物もその販路に窮しみ小麥白豆は多少の輸出を見つゝあるも前年に比する時はその微々極めて微々たるの狀態にあり木材の如きも例年結氷期に於て相當伐採搬出を見るべきなるに之れ亦振はず今年新に自揚樹の輸出も試むるものあるも捗々しからず金融は官帖の暴落賣懸代金の回收等にて頗る困難に經過しつゝありと(鮮銀出張所調查)

東拓社債條件
三十四個銀の引受

東洋拓殖會社の社債二千萬圓は初め興銀鮮銀朝銀三行の引受けにて發行の事となりゐたるが日本信託銀行の加入問題につき折合ず結局三十四日本信託銀兩行の引受となり二十五日頃賣出しの豫定なり條件左の如し

發行總額	一千萬圓
利率	年七分五厘
發行價格	九十七圓
償還期限	二年据置三ヶ年償還

財界今後推移

舊正は平穩無事に經過せんとしつゝあり舊正明け後の財界は如何と云ふに綿布當業者の如きは內鮮人支那人共に手持品少き情況より推して舊正後には弗々ながら相當の買物は現るべきも大なる期待は望み難しと觀じ居るが如く要は內地大阪相場次第と云ふ見込なり綿布の如きは販賣をなす向多くなれると一般地商人より京城商人に對し委託大商人と目されたるものが財界不況によりて蒙りたる痛手は中以下の商人に比して一段手痛き點ありしにより大小商人の實力

現株移入多し

株式界の好勢に連れ一般の買氣動き內地より賣株の移入多しとの事なるが百卅銀行支店長の談によれば同店經由の荷爲替は朝鮮紡織滿蒙毛織殖銀新株東亞等の値部低く前途有望のもの又投機株としては大株新の被仕向け相當に多しとの事なり

株式異動如何

一般株式界の擡頭に際し市內各銀行に於て從來擔保となり居る有價證券の引出しなるもの、有無に就て聞くに鮮銀殖銀を始め其他の銀行に於ても未だ有傑の傾向は認め難き由にて尤も顧客中には擔保株の都合上例へば一流株は銀行に於て歡迎さるゝも雜株は歡迎されざる等の理由にて甲銀行に預けありし一流株を乙銀行に預け替へをなすありて自然取引系統の異動を來たるものあるも株價の値上りせるに引出す者なく銀行業者も金融梗塞の狀勢に鑑みて金利をよし支拂ひ且擔保株の筋のよきものに對しては此際に處分物を出す等の態度は執らざる模樣なり

綿布貸出漸減

京城組合銀行の綿布貸出資金は舊臘來漸減の傾向にあり盛んに處分され春期を一期として既に滯貨物を除き春期に持ち越し難き物は入監查嚴くされたる關係上一時綿布資金三百萬圓以上を算定されたるものが其後三十萬圓位の貸出回收ありたるを以て目下は貸出額二百七八十萬圓のものならんと云ふ

大豆の市況

大豆は米穀の在荷豐富なるに比し大豆は於て在荷の程度も略見當付きたる模樣にて開城方面の農家の如きは例年の例なるも昨今弗々思惑買ひ的の振合を示せり値段は北鮮物十二圓八十錢元山並上物十二圓金郊物十二圓唱へなり而して農家は一般に高値の持品多き關係上如何にしても十二圓以下の賣出は苦痛とする所にし高値待ち思惑的の態度を執り容易に賣出さざるも寧ろ當然なりと云ふ當滿洲物にても稅金の一割七十錢を加算して約十圓以上の唱へ値なり

產鐵解散期

產鐵解散申請書は各道廳より副申を附し總督府に申達し來り近路目揃ひの模樣につき結局三月中には何等かの指令あらんと

一銀支店張尻

第一銀行京城支店は南大門通り移轉後預金の異動を生ずるやの觀測ありし事實その出入新陳代謝は相當繁忙なれど結局のバランスは本町時代と大體異動なしと

南鐵二次拂込

南鮮鐵道會社にては來る三月一日を期限とし第二回拂込一株につき二圓五十錢を徵收する事となり株主に通知を發したり

財界閑話

▲一銀支配人曰く『當行の預金を若干內地に送つてゐるので色々曰れるが▲實は年七分の定期は日歩一錢七厘强毛に當る夫を京阪のコールに放出しても到底儲かりつこはない▲つまり七分の預金を受入れながら京城に放資口なきため內地に送つて損をしてゐる形ち▲資金の需要が起つて呉れぬと弱りますよ』百卅の支店長も略同じ意味の事を云つてゐる▲朝鮮の預金が朝鮮で消化し切れぬなんてことは一時的の現象だらうが▲此點から見ても預金利子の引下は段々切迫して來たと曰へる▲京城の銀行株の一齊高は金利の低下見越しから來てゐるらしい

株式　(十二日)
現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	三三・七〇	三三・七〇	三三・八〇	…
	引	六〇	六〇	八〇	…
殖新	寄	一七・〇〇	一七・四〇	一七・五〇	一七・五〇
	引	五〇	…	七〇	五〇
東新	寄	一九・九〇	一九・九〇	二〇・一〇	二〇・一〇
	引	…	…	…	一〇
東新	寄	五六・九〇	…	五七・一〇	…
	引	七・〇〇	…	…	…
仁取	寄	一九〇・〇〇	…	一九〇・五〇	一九〇・五〇
	引	…	…	五〇	…
鮮銀	寄	一三五・〇〇	一三九・五〇	一三〇・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	四七・〇〇	四七・五〇	四七・五〇	四七・七〇
	引	五〇	…	五〇	…
殖銀	寄	五六・五〇	五七・三〇	五七・五〇	…
	引	七・〇〇	…	五〇	…
漢銀	寄	一〇・五〇	一〇・五〇	一〇・五〇	…
	引	一〇・〇〇	五〇	一〇・〇〇	…
商銀	寄	四三・八〇	…	四四・〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二一・〇〇	…	二一・三〇	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	三四・八〇	三五・〇〇	三五・一〇	…
	引	…	三五・〇〇	…	…
同新	寄	九・三〇	…	九・三〇	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	三三・八〇	…	三四・〇〇	…
東拓	寄	六一・一〇	六三・八〇	六三・一〇	…
	引	三・八〇	…	…	…
鮮土	寄	一〇・〇〇	…	一〇・三〇	…
朝紡	寄	一九・三〇	一九・八〇	一九・八〇	一九・三〇
	引	八〇	…	八〇	一〇
滿毛	寄	一六・三〇	…	一六・〇	…
	引	三〇	…	…	…
京電	寄	四六・五〇	…	四六・七〇	…
同新	寄	二一・一〇	…	二一・三〇	…
電興	寄	八・三〇	…	八・三〇	…
東亞	寄	五九・〇〇	五八・八〇	五九・〇〇	五八・九〇
	引	…	九〇	…	…
朝燐	寄	四〇・九〇	…	四一・一〇	…
朝紙	寄	二七・三〇	…	二七・三〇	…
朝郵	寄	…	…	三三・〇〇	…
殖鐵	寄	一〇・八〇	一〇・九〇	一〇・八〇	…
中鐵	寄	三八・〇〇	…	三八・〇〇	…
南鐵	寄	一二七・〇〇	…	一二七・三〇	…

乙ノ部

銘柄		前場		後場	
朝郵	寄	一〇・八〇	一〇・九〇	一〇・八〇	…
殖鐵	寄	三八・〇〇	…	三八・〇〇	…
中鐵	寄	一二七・三〇	…	一二七・三〇	…
南鐵	寄	三三・〇〇	…	三八・三〇	…
同新	寄	三〇・〇〇	三〇・〇〇	三〇・三〇	三〇・三〇
安取	寄	八〇・三〇	八五・〇〇	八六・〇〇	八六・三〇
大新	寄	四・六〇	八〇・〇〇	九一・〇〇	…
新東	寄	八三・三〇	八四・〇〇	八四・三〇	…
上取	寄	二・〇〇	…	三〇	…

東京現株

銘柄	十二日前場	十日後場
鮮銀	電報不着	一三六・五〇
同新	…	四八・〇〇
東拓	…	五八・八〇
同新	…	一八・〇〇
滿鐵	…	一一六・〇〇
同新	…	二七・五〇
殖銀	…	五六・五〇
同新	…	一七・五〇
東株	…	一三六・〇〇
同新	…	九二・〇〇
速取	…	三八・〇〇
滿毛	…	一六・三〇
朝紡	…	一一九・五〇
日紡	…	九六・〇〇

大阪株式

銘柄	十二日前場寄付	十二日後場大引
大株	一三三・九〇	一三三・六〇
同新	八四・六〇	八三・九〇
郵船	一四六・〇〇	一四三・四〇
同新	五六・二〇	五五・四〇
商船	六八・七〇	六七・九〇
同新	二二・九〇	二二・九〇
鐘紡	二七四・九〇	二七三・七〇
同新	一五九・九〇	一五六・九〇
東紡	二三二・〇〇	二三九・九〇
東新	八三・〇〇	八三・九〇
上取	八二・六〇	八二・〇〇

銘柄	十二日前場寄付	十二日後場大引
大株	一三七・九〇	一三八・〇〇
同新	八六・一〇	八六・一〇
郵船	一四五・四〇	…
同新	五七・七〇	…
商船	六七・五〇	…
同新	二三・九〇	…
鐘紡	二八〇・六〇	二八五・〇〇
同新	一六〇・〇〇	一六八・〇〇
東紡	二二八・一〇	二二九・〇〇
東新	八四・四〇	…
上取	八四・五〇	八四・八〇

前場は好勢

今日明けの今朝も前日來の好勢を維持して諸株諸く買ひ上げられ鮮銀の如き更に一圓九十錢方續騰して今週百三十五圓と付け來週一圓五十錢高の二十九圓五十錢を示し新株は今週四十七圓より五十錢と引けて五十錢高に過ぎざりしが來週物は配當落に拘はらず四十七圓三十錢と今週同樣に買上げられ殖銀は休日前の商盛を承け今週四十錢と寄付きたるが跡十圓ドタと利喰押しに還じ來週は依然氣强く十圓五十錢と寄付三十錢高同事を示し殖銀新株も亦同率に六十錢高

舊株一圓高　殖銀共に續騰より三十七錢と引締め四十錢高を示し　東拓にも亦內地高に伴れ　株一圓六十錢方新　株一圓五十錢方の　奔騰を演ぜしが仁取鮮土地は弛み各一圓方引　滿鐵は親株五十錢新株は二十七圓方　一氣二圓五十錢方　飛躍して內地と同簡を示すに至れり

後場も强調

後場も引續き好勢を辿り殖銀十錢さ新十七圓十三圓十錢縮り　東拓新亦遂に二十圓なり今取五十錢高　更に一圓方　昂騰し新株は七圓七十錢さ北他滿鐵新株も　商銀新一圓三十錢を高せ示り

更に好材料待

舊正月の終了さ共に金融は益々弱含みとなり特殊人氣の離散さ共に先づ朝安株に買ひ狙はれ紡績の飛躍より砂糖株相株に循環し更に大株に火の手を擧げ此上日銀の利下又は海外の好材料が入れんか或ひは目醒しき活躍を演ぜされば止まざるべし

東拓新舊昂騰

東拓は堅實株漁りの影響を受け商勢頗に好調を呈し居たるが今朝は內地の一般高を唆して新株十九圓九十錢の一圓五十錢高を示し舊株は六十一圓十錢さ同事に寄付き跡二圓八十錢さ急騰して一圓六十錢高となれり

鮮銀更に新値

鮮銀株は內地の漸騰を入れて當地亦逐日新値を付け今朝は配當付親株百三十五圓落二十九圓五十錢を示し更に一圓五十錢乃至二圓方の續騰さなり新株は四十七圓五十錢來週七圓三十錢と配當の有無も全然無差別の買人氣となり限先今一段の高値を期待さるゝに至れり

殖銀も亦活躍

鮮銀の續騰と共に殖銀亦逐日上げ足を辿るに至り新株は遂に十七圓臺に上乘せ三十錢を引け舊株は五十七圓さ一圓高を示し最近孰れも二三圓方の上値となりたり

京取の擡頭期

京取は昨今內地株に人氣が寄れ始め商內の狀態なるが信託會社が愈々共の機能を發揮するに至れる結果して京取の受渡決濟機關さして生れ出でたる京取が今日の値頃に落付き居るかは頗る疑問にして翌日渡しの商內法に依る出來高の激增より來る手數料の增收は必らず京取ﾞ殘の導火線さなるべく强氣の觀測は四十圓臺買現を理想さして其の機會を狙ひ居れるもの如く信託開業後を以て一大飛躍を演ずべきかされば今日以下の相場は將來絕對に望まれざるものゝ如し

取引所株樂觀

懸念したる舊節季の經濟界は案外平穩無事金融は益々緩漫の度を加へ來たるのみならず米麥蠶糸布紙等重要物產市價の商況漸やく恢復の氣運に向ひ來たるより一般銀行家及資產家筋の警戒も漸次緩和せられ確かなる株にして格安なる者は如才なく之れを買入れんとする曙光を呈し來たれるは掩ふ可らざる事實にして前日來何株となく一般に注文の增加し來たりたるは即ち其反映とも見るべし

主要株步ミ値段

	安取(前場) 今週物	安取 來週物	大新(前場) 今週物	大新 來週物
	一九・七〇	二〇・〇〇	二〇・〇〇	八三・〇〇
	八〇	一九・九〇	一九・九〇	二〇〇
	七〇		二〇・〇〇	三〇〇
	七〇			四・四〇〇
	八〇			五〇〇
				六〇〇

出來高　甲　五千百十枚　乙　四千四百二十枚
累計　甲　十五萬五千四十枚　乙　三萬九千五百四十四枚

前場ノ乙部

安取今週は十九圓七十錢さ再び二十錢臺を滑り込み七八十錢臺を揉みて八十錢さ引け來週は二十圓丁度さ氣合く寄付跡十九圓九十錢さ割れたるが再び二十圓さ引き返し關門中心の小競合を繰返して結局二十圓ドタさ引け四十錢安を示して商勢鈍く▲大新今週八十三圓に始め四圓さ仲び來週八十三圓三十錢より四圓六十錢さ引け▲上取は今週八十一圓九十錢より大二圓引來週八十二圓三十錢を示し大體に於いて內地の一息模樣を入れて保合狀態なりき

後場ノ乙部

安取今來週共に二十圓臺に戻して氣强く▲大新今週八十六圓來週六圓十錢▲新東今週九十一圓▲上取今週八十四圓跡三十錢來週八十四圓五十錢さ出來せり

兜町だより

▲市場の老練家曰く東京株式取引所建株中日々商內の出來て居る者丈でも其の總株數凡そ四千七百五十萬餘株さいふ莫大な數量に上つて居る▲假りに此の建株丈で見ても一株平均十圓見上かれば四億七千五百萬圓の騰貴力が殖える株式市場に於ける株式の買力に直接至大の好影響のあることは此の一時で知れる▲市場の多數は懷中が枯れて居るのさ小相場に慣れたので三圓か五圓利が乘れば丸で鬼の首でも討ち取つたやうな氣分になつて利喰ひを急ぐ癖がある▲本來斯くの如くして利を急いで實玉から離れた時ドンと氣取がするだらう昨今の現狀を見ては何時もの傳で賣り込む者もあつた▲一二流の仲買店には銀行や保險會社の買物が出て居る、各會社の重役が金融に窮して持株を賣り放ちつゝある反面に銀行や保險會社が之れを拾ひ始めたといふとは奇中の奇さすべし

信託株賣出し

京取仲買組合の手に依り京城證券信託會社株三千株を平價以上にて賣出す事は既報の如く十日の京取株主總會に於て株式引受けの件異議なく可決されたるを以て仲買人組合は其引受株を割き之を一般に賣出すことゝなりたるが申込期限は十四日より三日間なるも既に前評判よく申込額は多く恐らく數倍に達すべき見込なり

信託株の權利

信託株を平價以上に賣出すことは一般の如くなるが之れが申込價格は果して幾何程度に競り上げらるゝかは極めて興味ある問題なるが賣買取引の關係上早く引付けられ居りて確實五圓見當さ見越り少くとも千株は高値攀利五圓見當を見越る人氣を得るものゝ如く今後の成行如何に依りて更に三千株が確定されるなり一割以上に驟騰すべし二圓乃至三圓の間を申込む向も多き見込みなり

實彈壓迫懸念

內地市場の當限が正米さ妙味なき今日現物買方に供給を當然にして共振れは遂に不足さなりつゝあるは必然なるの觀察か有り勿論正米の時價に比して不自然の相場を期すべき者の現在の買方には斯かる唯一の評あるにして此の節季に於て得るや否や疑問に唯一の特みさなし居れる當業者の觀測さ解く目のつぶ解商內を見るにあらざるか

亦も嫌氣解乎

何分此間ほ取組は漸次增加し少くなるのみならず出來材料の乏しき爲めに來る者は日一日と減ずる時は期待し難く出來不申の節なりもすれば閑散に小口筋は弗々賣あるべきも損得に拘はらず見送り氣分を加ふるこさとなりて解け合ひの機運に中商內は得るならんか

賣買差引殘

賣方　⊘二〇〇 ▲⑬一〇〇 ▲三〇〇 ⊕四〇〇 ▲刃五〇〇 ⊙一〇〇 ▲⑭一〇〇 ⊙三〇〇 ▲全三〇〇 ▲⑮六〇〇 ⊙二〇〇 ▲⑮九〇〇 ▲丸北一〇〇 ⊙一〇〇 ⊙四〇〇 ▲⊕九〇〇 ▲⑯四〇〇 ▲⊕二〇〇

買方　⊙一〇〇 ⑧〇〇 ▲⑪引四〇〇 ⑨丸五〇〇

益々閑散

今日前場當限は先限八月限の上下共新商狀に二十一圓七十錢さ閑むて兎角弛み勝ちの模樣にて一般商內は依然として閑散にて方の强材料なく五千餘石に過ぎず

後場不動

▲第一節　大阪前止め五圓六十八錢の小戻移りなりし當後寄七十九錢の

	十二日前場	十日後場
寄付	二一・七九	二一・七六
止値	二一・七五	二一・七六
高値	二一・七九	二一・七六
安値	二一・七二	二一・七六
前場公定値		後場公定値
一節	二一・七九	二一・六六
二節	二一・七五	二一・六六
三節	二一・七三	二一・六八
四節	二一・七三	二一・七二
五節	二一・七五	二一・七四
六節	二一・七四	二一・七六

	當限	先限
値段	二一・九八〇	二一・七九〇
現在取組高	二千九百石	三萬四百石
出來高	一萬二千二百石	四萬七千二百石

米況　(十二日)
仁川期米　前場頭重

今日前場仁阪地の小戻しさ共に二十一圓七十七錢さ盛返し六錢さ手堅く打出しの▲第二節　大阪寄の二十三圓六十九錢當中出來ざるも先二十一圓七十錢に寄付きたり▲第三節　當中二十九圓九十錢中出來ず先七十四錢さ小締りに寄付きたり▲第四節　當中出來ざるも大阪跡十四錢の小高き移りに先七十錢に寄付きたり▲第五節　當中出來ず先七十五錢の五錢さ締りて引▲第六節　當中出來ず先七十五錢を持合ひ前引け

期米雜觀

十日朝來大阪の手亡に依る强氣方の賣物は幾分の商狀を安定するに至り當限は二十一圓七十九錢寄付先七十五錢止め一本に引▲第二節　當中出來ず大阪跡寄付に先七十六錢さ寄付きたり

內地の理想賣りさ値頃買ひの對峙も一向果しがつかず茲許共疲れ氣味の模樣であるが閑散の無勝負の場面も日を重ねるに從ひ淋しさ人氣が少くなつて來た相場が段々手緩い雜筋は往々小さな押し上下を見ては賣買を離し內地の中間模樣は日一日と日を重ねて閑散の度を增して居る

京城延取引

米文定期は依然釘付にて正米又賣り切らず且つ鮮人の客足絕ひ居れる爲めに場面を引立つべき機會なき狀態を示し居るが今朝は鮮人側の手仕舞さも見るべき買氣衰ろへの小口筋にて人氣不引立の氣配にて米相場の下押さ見らるゝ

玄米

二十一圓六十五錢及び十錢にて止めの前引けありたるのみなり

大豆

一帶に買惜みの風情にて人氣不引立にて昨今の出來少なく本日商內は五十石の大豆十一圓六十五錢にて出來たるのみ

內地正米不振

京城正米は不振にして今朝は大阪堂島にて東京十錢下

二十錢安

京城正米市場

移出白は依然不振にして鮮人は精米筋は格別急ぎ買を要せざる振合ひなるも大概が先高見越しの思惑への正昭關係より未だ賣物乏しく休日前の手合は昨夕の仁川黃金町十九圓八十錢より二十九圓さ値頃に突拔けて表面持合ひながら底意は何さなく小强き含みあり

移出白不振

內地正米の不振に連れて一時大阪卸商の廿六圓五十錢迄買進み來り

正 仲買店
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
電話二八一、一八二番

仁川正米

今朝は最底二十四圓より四圓七十錢見當にて商內步々しからさる姿勢へ居れるも商內步々しからさる姿

金山正米

內地買注文の入込みに買氣を刺戟し新米も其の反撥を示したる正米も共に所へ一二三等各二十一圓九十錢に一二等は二十圓八九十錢見當

群山正米

休日明けの今朝市場は內地期米の高値を入れたるさ內地正米筋の買注文入込みたる結果一二十錢高の好氣配さなり三等神力二十一圓八十錢良二十二圓四十錢所にて一萬一千八百叭ばかりの手合ありたる大豆は稍軟弱なるも正米高に連れ保合を呈し京畿物十四圓四十錢所にて五叭の手合ありたり(十日)

東京期米

二月末限二十一圓六十七錢同中限一圓八十四錢現物一圓五十錢(十二日)

	十二日前場先限	後場先限
寄付	二五・七五	二五・七八
二節	二五・七〇	二五・七九
三節	二五・七〇	二五・七九
四節	二五・七三	
止め	二五・七三	
當限	二十六圓三十三錢	
中限	二十六圓十九錢	

大阪期米

	十二日前場	後場
當限止め	二六・二〇	二六・二一
中寄	二六・〇〇	
止め	二六・〇〇	二六・二四
先寄	二五・九六	二五・七〇
二節	二五・六九	二五・七七
三節	二五・六九	二五・七八
四節	二五・七〇	二五・七九

下關期米

	十二日
先寄	二五・九六
二節	二五・九六
三節	二五・九六
四節	二五・七〇
五節	二五・七〇
六節	二五・七四
七節	二五・七六
八節	二五・八五
九節	二五・九八
止め	二六・〇七

各地期米

	十二日前場	後場
當限	寄付	止め
中限	寄付	止め
先限	二五・二九	二五・三二

十日後場止め			
東京	二五・三〇	大阪	二五・六九
兵庫	二五・九八	下關	二五・三五
桑名	二三・九二	名古屋	二四・七九
熊本	二五・六〇	金澤	二三・八四

大阪三品

銀塊三十六片四分の一米棉二十錢安

	十二日前場寄付	前場大引	十二日後場寄付	後場大引
二月限	二四三・〇〇	二四三・一〇		
三月限	二五一・一〇	二五一・一〇		
四月限	二五一・四〇	二五一・〇〇		
五月限	二五一・五〇	二五一・五〇		
六月限	二五一・〇〇	二五一・〇〇		
七月限	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇		

	十二日後場寄付
二月限	二四二・九〇
三月限	二五〇・四〇
四月限	二五〇・三〇
五月限	二五〇・九〇
六月限	二五〇・〇〇
七月限	二五〇・〇〇

○鮮銀券日報　十日現在左の如し
發行高　一〇一、六〇〇、五四七
正貨準備　五二、四八八、八六二
保證外發行　…

○日銀報告　九日現在左の如し
發行高　一、二四六、七八一
正貨準備　一、二四六、七八一
發行餘力　二二〇、〇〇〇
保證出高　二二〇、三八八

○京阪金利　十日現在
	東京	大阪
コール	一〇・〇	
無條件	一〇・〇	五・〇
翌日物	一四・〇	
六十日物		
普通割引步合	二五・〇	

廣告

各種入荷品揃
種子　苗木　農具　肥料
例年之通御引立願上候
京城府本町三丁目
京城勸農園
電話二〇四番　振替京城五六番
京城南大門通三丁目(市場入口向側)
勸農園南大門支店
電話二六三番　振替京城二九八番
(營業案內進呈)

洋鐵鋼、諸機械
工具附屬品一切
月刊物價表
御申越次第進呈
金物商
仁川本町　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

純三十馬力吸入瓦斯發動機
壹基牛器瓦斯發動機附屬品完備
大阪製造會社特製
用品完備從業使用
十ヶ年五月新製作
……
若泉武之助
(長)電話六三番

賀化病院
京城明治町一丁目
電話二一二四番
內科　小兒科
入院隨意
每日五名を限り施療す
醫學博士　古城憲治

廣告
近頃當商會名義ノ手形ヲ以テ各所ニ金錢ノ取引ヲ爲ス者アルヤニ及聞候處右ハ弊店ニ於テ何等一切關係無之候條廣告候也
京城若草町八拾四番地
桂商會
電話二〇四三番

購買公告
一、杉板割三百枚外壹點
右來二月十四日午前十一時入札
詳細ハ當府門前ニ揭示ス
京城府

天氣豫報

晴一時曇

十二日朝の氣壓配置は支那大陸…

十三日　日出　七時二十六分　日入　六時十分　滿潮　午前八時二十五分

東文線の坊變

…十四日…京城通過…南朝九時五十分京城通過…直行すべしと

(一)第一部・第二部・第三部…はれたり
(二)道事務官は部長に限られたるこゝ
(三)從來部長にあらざる道事…れたるこゝ
(四)特別任用に依り朝鮮人…各道內鮮人各一名宛增設せられたるこゝ
(五)道書記を…

…に於て開催されたる內鮮人會合大會の決議…し目的の達成を期す

賣出廣告

今回當組合ニ於テ京城證券信託株式會社株式左記ノ方法ニ依リ賣出候ニ付テハ御希望ノ方ハ各取扱店ニ御申込相成度此段廣告候也

賣出方法
一　賣出株數　三千株
二　賣出價格　平價以上ヲ以テ賣出シ其ノ最高ノ申込者ヨリ之ヲ賣入ス但シ同額ノ申込ニ對スル割當ニ付テハ組合ニ於テ之ヲ決定ス
三　申込證據金　金貳圓五拾錢也
四　申込單位　拾株
五　申込期間　自二月十四日至二月十六日
六　第一回拂込金　金拾貳圓五拾錢也
七　第一回拂込期　自三月一日至三月四日

追テ御申込ノ際ハ申込證據金及超過金額御申込相成度候

京城株式現物取引市場仲買人組合

賣出取扱店(イロハ順)
京城黃金町二丁目　二葉屋　池田準太
同　二和商店　井口陸造
同　三丁目　犬島新作
同　櫻井町一丁目　新田耕市
同　方圭煥
同　黃金町二丁目　趙鎭寬
同　李青
同　永樂町二丁目　川崎良太郎
同　明治町二丁目　吉見岩吉
同　本町二丁目　田中友吉
同　高松清太
同　黃金町二丁目　塚野季三
同　中津留孫市
同　備順承
同　洪般柱
同　永樂町　丸五商會　有田長
同　北米倉町　櫻谷與三郎
同　長橋通　金應龍
同　黃金町二丁目　金潤秀
同　明治町　南源兵衛
同　貫鐵洞　白井友之助

第一回拂込取扱銀行
朝鮮實業銀行
朝鮮商業銀行

曙

第六十七回　德田秋聲 作　(挿畫) 近藤紫雲 畫

争闘 (5)

『まあ、旦那さまも、ほんとに拗いわ。奈何して今夜に限つてあゝなんだらう?』然う呟きながら、お篠は二階の廊下から下階へ降りて行つたが、絢子の姿はそこには見られなかつた。

『お姉さまは、何處へ行らしたのでございませうね、お嬢さま!』と、彼女は貞子を相手にそんなことを言ひながら、廊下の隅々まで捜し廻つた。と、ふと彼女の胸にある不吉な豫感が兆した。恐ろしい力で、ちらと不安な影が心に閃した。

『ひょつとしたら?』然う心に囁いたお篠は、はつとして、總身に水を浴びせられたやうに慄然とした。しかし、あれしきのことで!と直ぐ思ひ返して、そんな愚かな主人でないことを思つて、ほつと安堵の胸を撫下した。しかし、それでも矢張り心配になるので、足を急がせて庭へも降りた。出會すたびに、女中にも訊ねて見た。けれども、誰も知らないと言つた。お篠は一層焦燥を感じた。

此上は、宿の主人にでも然う言つて、受持の女中か、番頭にそこらを探ねて貰はうと思つて、お篠は帳場の方へ歸りかけた。と、ふと帳場へ通ずる長廊下の端の、上り口のところに、白い縮緬の絢子のスリツパが脱棄てゝあるのを發見して、彼女はまた急いでそこから庭へ廻つた。

『矢張お庭ですわ。ねえお嬢さまきつと』

然う言ひながら飛石傳ひに歩を移した。庭からは別莊の前を通つて、表の往來へ出る口と、下の川縁へ下りる口と、門が二つになつてゐた。

眞逆にそんな無思慮なことをするやうな絢子だとは思はなかつたが、夫婦で感情の衝突をしたなどは、これまでにないことなので、お篠はさう思ふと又候何となしに氣にかゝつて、念のために暗い川縁の方へ出て、石高な路を下流の方へ歩いて行つた。お篠の心は何となく焦れた。そんなことを思ふと今まで辰衛に引止められて、くだらないことを詰問された時間が惜いやうな氣がした。其間に取返しの付かない椿事が、演起つてゐなければいゝがと云ふ暗い不安にさへ襲はれて來た。あの時、辰衛の部屋へ顔を出さないで、直ぐ絢子の後を追へば宜かつたに、とさへ思はれてならなかつた。

『でも、そんなことはないわ。決してない』

お篠はまた然う心に繰返しながら、足を急がせたと、杉木立の中に、水邊へ下りるやうに出來てゐる段々があつた。若しやと思つて、お篠はそこを透して見た。すると、絞の浴衣を着た絢子のしよんぼりした姿が、ちらと目に付いた。はつと胸を突かれた彼女は庭草で其の傍へ寄つて行つた。

『奥さま!』心持ち高く呼んだお篠の聲は、打顫へた。

と、絢子は吃驚したやうに、此方を振向いた。しかし、まだ默つてゐた。

『奥さま』と、お篠はまた呼んで『あなた、今時分そんなところに。獨りで何をしてゐらつしやいますの』

お篠の動悸はまだ鎭まらなかつた。聲は仍且はづんでゐた。

『乳母なの?』

『はあ、お嬢さまも參りました。お迎ひに!』

『然う』絢子は嬉しげに『何だか私、氣が重くつてね、貴方がなかつたから、こゝで涼まうと然う思つてね』

『母さま!』と、貞子は乳母の傍から、優しい聲をかけた。

お篠は最う胸が一杯になつて絢子の手を取りながら『さあ奥さま、旦那さまが心配してゐらつしやいますから、早く彼方へ行らつしやいましよ』

『あの人が、少しお酒が醒めなければね、私は歸りません』絢子の聲は、何時になくきつぱりしてゐた。

頭の上では星がきら／＼と瞬いて、川口の方から涼風が、そよ／＼と吹いて來て、二人の裾を翻つた。

□ 千代と契り操の竹を梅に見かへた欲莚　上田 飛雨

評、當世滔々として利に驟る者のみならむや

□ 朝のきぬ／＼別れが惜い梅に未練ものこる月　有賀 流東

濡れて來ながら小庭の梅に又も戯る雨の鳥

評、双絶才氣可羨

後ろ見ちやん

▲某校武術大會を見るに味方が勝てば大喝采をするが負ければ一言も發する者がない、同じ喝采するなら敵も味方も同じ樣にした方がよい之も武士道修養の一である(日本武士道)▲私は永登浦から京城高女へ通ふものです毎日朝に夕に蛙の聲をきゝながら淋しい自分の獸で自分を慰めてゐます今度京城の方々で短歌や詩の『虚象』と云ふ雜誌が發刊されたさうで御座いますがその本部はどこに御座いますのかどうか御教へ下さいませんか私も入會させていたゞきたいと存じます(永登浦山口みよ子)▲京城さみ樣へ、私も文藝愛好者の一人でありますそして多少の創作もありますが早くから斯うした同志の方々がなく思つてました何卒指導雜誌虚象一部御送附下さい拔切致します(義和府方前際)▲雜誌『虚象』に同情下さる方へ『虚象』の内容及び入會の手續につきましては[illegible]

日報詞苑

＝投稿歡迎＝

△和歌　題自由
△俳句　同
△川柳　題不定期發表
△情歌　題『桃』
△制限　各題共五首…五句以内
△締切　毎土曜日
△用紙　端書に限る
△宛名　京城日報社日報詞苑宛

情歌 (課題梅)

□ 無理に咲かした室咲よりも花は芳ばし野路の梅　高岡 可歎

評、暗香浮動

□ 月のレンズで古木の梅が思案小窓に影うつす　鑑田 東海

評、正に一幅の畫給

□ 丁度儂がたべたい頃と梅に指折る新夫婦　内山 溪思

評、顔を見合せて漏然

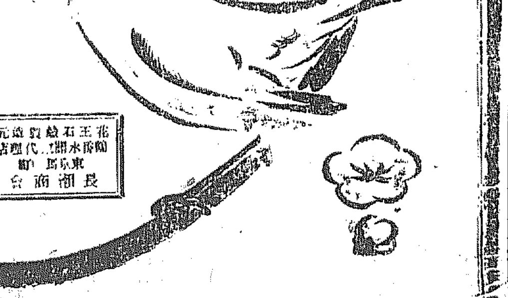
紳士向
短靴
深靴
ボックス皮製短靴
一號 金五圓五拾錢
二號 金六圓五拾錢
三號 金七圓五拾錢
四號 金八圓五拾錢
五號 金九圓五拾錢
ボックス皮製編上靴
一號 金五圓五拾錢
二號 金六圓五拾錢
三號 金七圓五拾錢
四號 金八圓五拾錢
五號 金九圓五拾錢
ボックス皮深ゴム
一號 金六圓五拾錢
二號 金七圓五拾錢
三號 金八圓五拾錢
四號 金九圓五拾錢
五號 金拾圓五拾錢
耐久保險 網ゴム靴
短靴 金四圓
金貳圓五拾錢
金參圓
(赤黒共)
御注文の節は足袋文數御通知次第送料實費にて御送付申上候
型錄進呈但郵券貳錢を要す
卸賣御希望の方は乞御照會
京府御用
東京京橋幸町
日野製靴店
電話京橋二七〇一番
振替東京九九五一

安心の出來る化靴

ねし小便と小便近き人へ

毎日來る新發見の療法あり今人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す
東京市京橋築地町
救世院
電話京橋三九七六

有田
りん病
ばい毒
特別 八円 並 三円 送料十二錢
特別 四円 並 二円
三円 送料十二錢
請合藥
◉淋病藥王藥は治淋劑として梅毒藥王藥は驅梅内服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料 百圓進呈
◉あらゆる治療を爲すも効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舗 東京 大阪 有田音松
東京日本橋通四丁目
大阪心齋橋筋本町
發賣所 有田ドラッグ
朝鮮專賣所 京城南大門外電車通 有田ドラッグ 長電話一五六七 振替京城四六七
鮮滿專賣所
京城黄金町電車通
全州鍾路十字街
龍山三角廣場
金山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤郵便本局前
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣四番通五丁目
長春祝町五丁目六
奉天松島町
撫順高砂町二
滿洲專賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ
音松
にせドラッグにお氣を付けあれ
有田ドラッグにて有田音松製を買取あれ

品質本位
春淺し
お皮膚の御注意にお抜かりはございませんか?
花王石鹸
はこの時この際一段と御愛用の効果を發揮致します
帝國陸海軍 帝國鐵道省 帝國大學醫學部 赤十字病院 慶應大學病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用

花王石鹸 製造元 東京馬喰町 長瀬商會
輸入 日本水香製造 花王石鹸代理店 大阪土佐堀町 大崎組

榮冠を高らかに
かゝる時ホシ胃腸藥
消化不良 食慾不進 飲過食過 腹痛吐瀉 胸やけ 胃カタル 胃腸擴張 宿醉 悪醉 二日醉 溜飲

胃病良藥
ホシ胃腸藥
壹圓 五拾錢 貳拾錢
東洋第一の星製藥株式會社にて製造せらるゝ ホシ胃腸藥は
品質に於て
効能に於て
信用に於て
賣行に於て
數ある胃腸藥中にありて常に第一位の榮冠を高らかに持せり
資本金壹千萬圓
東京京橋
星製藥株式會社

汽車發著

京釜線　湖南線　京義線　馬山線　京元線

[illegible]